

## 特別養護老人ホームさくら等 平成 27 年度事業報告

### <総括>

平成 27 年度重点課題は、人材育成を基盤とし、ひとつひとつの目標を丁寧、確実に積み重ねていくことで質の高い支援につなげることをめざし、「笑顔で支援」を念頭におき、ご利用者支援にあたりました。

年度当初に計画した人事体制は、26 年度の後半に退職した職員の補充ができなかったことと、体調を崩し休職する職員とも重なり、計画変更せざるを得ない状況となりました。現場では慌ただしい状況が続きましたが、26 年度にフロー体制が一定の成果を得ていましたので、職員同士が協力しながらご利用者支援にあたることができました。また、4 月に嘱託医、7 月に協力病院を変更したことにより、受診・入院が減り、お看取り支援が開始できたことは、課題はあるものの一定の成果を得ることができました。

事故については、行政へ報告した事故が 4 件（さくら 3 件、かえで 1 件）発生してしまい、継続課題となります。原因究明、再発防止に向け、事故防止に努めていきます。

職員配置状況が厳しい状況ではありますが、人材育成を重点課題とし、各専門職が責任を持ってその役割を果たすことができ、職員ひとりひとりが活躍できる職場であり続けるように、職員支援を継続していきます。

### <重点課題の振り返り>

#### 1 利用者の「人となり」を大切に、「有する能力に応じた支援」ができる人材の育成

職員自ら学ぶ力を育成するために、内外の研修を位置付けています。参加する機会は多く設けてはいますが、外部研修には参加する機会が少ない状況となっています。また、内部研修は事業計画通り滞りなく実施されました。

職員が一体となりご利用者支援にあたるための「共通軸」づくりは、基本となる法人理念等と結び付くまでには時間が掛かるようです。具体的な場面で活用できるためには、ご利用者支援、委員会、各種会議等を通して行われる OJT と日々のコミュニケーションを通して行われる OJT が機能する体制、仕組みづくりを構築する必要があります。

計画的な職員採用については継続課題となりました。ホームページのリニューアルにより問い合わせは数件ありましたが、必要な時に、必要な人材を確保することには至っておりません。また、離職率の低下についても同様に継続課題となりました。

近年ますます新規卒業生の採用が難しくなっており、中途採用者でも、経験者、未経験者によりその対応が異なります。時代に合わせた採用計画、育成計画を検討する必要があります。

#### 2 利用者支援体制の標準化と平準化を図る

業務の標準化、平準化については、日々のご利用者支援に追われ取り組みが進んでおらず、職員による力量の差による支援の質の違いは否めません。継続して人材育成を通し支援体制のレベルアップを図ります。

### 3 利用者支援の質を向上することで、他事業所との差異化を図る

ご利用者の「人となり」を支援できる視点、「有する能力」に応じた支援をするために、アセスメントから支援計画、モニタリングについて、介護支援専門員、居室担当者及び他職種が協力して実施しました。このケアマネジメントプロセスは、法令遵守規程に基づく内部監査の総評においても評価を頂くことができました。しかし、職員掲示板により内容は周知されますが、他職員に浸透させ、統一した支援展開が課題となりました。

地域課では、法改正の影響が利用率に影響しました。また、利用しやすい環境設定、新しいプログラム開発はまだ検討の余地があり、他事業所との差異化には至っていません。ショートステイのフロア受け入れ体制の整備も含め、スピード感を持って対応していく必要があります。

地域住民の社会資源のひとつとして、地域包括支援センターが実施するらくらく教室やサロン開催の場所の提供や陶芸釜の貸し出しなど、施設設備を積極的に開放することができました。

### 4 安定した経営・運営体制を確立する（目標利用率％）

#### <高齢部門>

	さくら	SSさ	一般デイ	認知デイ	居宅
目標	95%	100%	90%	90%	95%
達成率	96.6%	64.7%	93.2%	69.7%	92.8%

#### <障害部門>

	入所支援	SSか	生活介護
目標	100%	90%	100%
達成率	99.3%	80.2%	95.1%

26年度より稼働率が上昇したのは、特養さくら、居宅さくら、入所支援かえで、生活介護かえでの4事業となりました。また、目標利用率を達成していない事業所があり、特に、ショートステイ、認知症デイが課題となります。ショートステイは、長期利用者を入居に切り替えた後に新規利用者の受け入れが進みませんでした。認知症デイは、居宅支援事業所の法改正の影響によるところが大きいのですが、新規利用者の受け入れが進みませんでした。次年度は通所部門での法改正もあることから、相談支援部会、運営会議で検討を継続していきます。また、入居部門においては、加算算定の項目を検討し、体制が整ったものに関しては順次算定を始めることができました。

資金収支差額について、26年度は、拠点区分さくら・かえでを合算してもマイナス収支でしたが、27年度は、事業区分で特養さくらがマイナス収支となりましたが、拠点区分さくらは約1,500万円、拠点区分かえでは約1,700万円、合計で3,200万円の繰越をすることができました。次年度に向け、社会福祉充実残額を明確にし、事業運営の透明性の確保を継続的に取り組む必要があります。

## 5 その他

### 〈介護職員等による痰の吸引等の実施〉

痰の吸引等については一定の条件の下で、やむを得ず必要な措置（実質的違法性阻却）として、厚生労働省医政局長通知に基づき、介護職員等で実施してきました。「社会福祉士及び介護福祉士法」に則り安全に痰の吸引等が実施できるように平成 27 年 1 月より施設内において研修を実施し、15 名に認定証を交付しました。このことにより、特定の者対象に実施できる職員 15 名、不特定の者対象に実施できる職員 2 名を配置することができました。今後は、喀痰吸引等事業所登録を検討する必要がありますが、実質的違法性阻却の廃止時期の動向をみたうえで事業所登録を行っていきます。

また、外部からの問い合わせが数件ありましたが、研修を実施するまでには至りませんでした。地域の社会資源として、外部からの研修を受け入れる体制を構築していく必要があります。

平成27年度 入退所状況集計表

特別養護老人ホームさくら【定員 60名】

※基準日：毎月末日

	繰越 在籍者 数	入 所	入所内訳				退 所	退所内訳				月 末 在籍者 数	在 籍者 実人員	在 籍者 延べ日 数	入院		外泊		平 均 入 所 率
			在 宅	医 療 機 関	老 健 等	そ の 他		在 宅 復 帰	死 亡	長 期 療 養	そ の 他				実 人員	延 べ日 数	実 人員	延 べ日 数	
4月	60	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	60	60	1,714	4	71	0	0	95.22%
5月	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	60	1,747	10	128	0	0	93.92%
6月	60	1	1	0	0	0	2	0	1	1	0	59	59	1,669	6	126	2	18	92.72%
7月	59	1	1	0	0	0	3	0	3	0	0	57	57	1,746	6	75	2	30	93.87%
8月	57	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	59	59	1,780	1	31	2	6	95.69%
9月	59	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	57	57	1,739	2	20	2	4	96.61%
10月	57	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	60	60	1,814	1	3	2	8	97.52%
11月	60	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	61	61	1,820	2	14	1	1	101.11%
12月	61	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	59	59	1,879	1	22	1	1	101.02%
1月	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59	59	1,829	1	24	4	25	98.33%
2月	59	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	61	61	1,729	0	0	2	5	99.36%
3月	61	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	59	59	1,883	1	1	2	4	101.23%
合計		11	5	3	1	2	12	0	11	1	0		711	21,349	35	515	20	102	97.21%

障害者支援施設かえで【定員 10名】

	繰越 在籍者 数	入 所	入所内訳				退 所	退所内訳				月 末 在籍者 数	在 籍者 実人員	在 籍者 延べ日 数	入院		外泊		平 均 入 所 率
			在 宅	医 療 機 関	他 施設 入 所	そ の 他		在 宅 復 帰	死 亡	長 期 療 養	そ の 他				実 人員	延 べ日 数	実 人員	延 べ日 数	
4月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	300	0	0	0	0	100.00%
5月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	310	1	8	0	0	100.00%
6月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	300	0	0	0	0	100.00%
7月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	310	0	0	0	0	100.00%
8月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	310	0	0	0	0	100.00%
9月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	300	0	0	0	0	100.00%
10月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	310	0	0	0	0	100.00%
11月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	300	0	0	0	0	100.00%
12月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	310	0	0	0	0	100.00%
1月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	291	1	19	0	0	93.87%
2月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	290	0	0	0	0	100.00%
3月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	310	0	0	0	0	100.00%
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		120	3,641	2	27	0	0	99.48%

平成27年度 入居者状況集計表

特別養護老人ホーム さくら【定員 60名】  
年齢別状況

	男性	女性	合計
50歳～59歳	0	0	0
60歳～64歳	1	1	2
65歳～69歳	0	1	1
70歳～74歳	2	6	8
75歳～79歳	3	6	9
80歳～84歳	2	7	9
85歳～89歳	5	15	20
90歳～94歳	0	6	6
95歳～99歳	0	3	3
100歳以上～	0	2	2
合計	13	47	60
平均年齢	79.4歳	84.2歳	83
最高年齢	89歳	100歳	
最低年齢	60歳	64歳	

在籍期間状況

	男性	女性	合計
～1年未満	1	9	10
1年～3年未満	5	20	25
3年～5年未満	0	10	10
5年以上～	6	9	15
合計	12	48	60
平均在籍期間	4年1ヶ月	3年3ヶ月	3年5ヶ月

介護度別人員

	2階	3階	計	割合
介護度1	0	0	0	0%
介護度2	1	2	3	5%
介護度3	2	10	12	20%
介護度4	6	16	22	37%
介護度5	4	19	23	38%
合計	13	47	60	
平均介護度	4.0	4.1	4.1	

障害者支援施設かえで【定員10名】

	男性	女性	合計
～19歳以下			0
20歳～29歳			0
30歳～39歳	1		1
40歳～49歳	1	0	1
50歳～59歳	1	3	4
60歳～64歳	1	1	2
65歳～69歳		0	0
70歳以上～		2	2
合計	4	6	10
平均年齢	48	61	56
最高年齢	61歳	75歳	
最低年齢	38歳	51歳	

	男性	女性	合計
～1年未満		1	1
1年～3年未満			0
3年～5年未満			0
5年以上～	4	5	9
合計	4	6	10
平均在籍期間	10年9ヶ月	10年7ヶ月	10年8ヶ月

障害程度区別人員

	男性	女性	合計
区分4	0	3	3
区分5	3	0	3
区分6	1	3	4
合計	4	6	10

福祉事務所別人員

	男性	女性
足立区東部福祉事務所	1	
足立区西部福祉事務所	1	1
足立区千住福祉事務所		2
足立区中部福祉事務所	1	2
足立区北部福祉事務所	1	0
渋谷区福祉事務所		1
合計	4	6

注) 統計はすべて、平成27年3月31日現在です。

平成27年度 ショートステイ入退所状況集計表

特別養護老人ホームさくら【定員12名(2F 5名・3F 7名)】

	2 F(定員5名)					3 F(定員7名)					合計(定員12名)				
	利用人員	延べ日数	平均日数 (1人あたり)	平均利用率	送迎本数	利用人員	延べ日数	平均日数 (1人あたり)	平均利用率	送迎本数	利用人員	延べ日数	平均日数 (1人あたり)	平均利用率	送迎本数
4月	18	82	4.6	54.7%	29	13	144	11.1	68.6%	13	31	226	7.3	62.8%	
5月	12	117	9.8	75.5%	18	17	213	12.5	98.2%	21	29	330	11.4	88.7%	
6月	14	116	8.3	77.3%	21	18	169	9.4	80.5%	24	32	285	8.9	79.2%	
7月	21	120	5.7	77.4%	34	15	165	11	76.0%	17	36	285	7.9	76.6%	
8月	17	100	5.9	64.5%	28	13	164	12.6	75.6%	12	30	264	8.8	71.0%	
9月	15	107	7.1	71.3%	23	13	132	10.2	62.9%	17	28	239	8.5	66.4%	
10月	15	62	4.1	50.0%	27	13	121	9.3	55.8%	14	28	183	6.5	53.7%	
11月	16	70	4.4	58.3%	26	17	124	7.3	59.0%	25	33	194	5.9	58.8%	
12月	14	61	4.4	49.2%	20	15	101	6.7	46.5%	16	29	162	5.6	47.5%	
1月	13	68	5.2	43.9%	20	16	143	8.9	65.9%	15	29	211	7.3	56.7%	
2月	12	77	6.4	53.1%	22	17	121	7.1	59.6%	17	29	198	6.8	56.9%	
3月	12	71	5.9	57.3%	17	18	168	9.3	77.4%	20	30	239	8	70.1%	
合計	179	####	6.0	61%	285	185	####	9.6	69%	211	364	####	7.7	65.7%	-

障害者支援施設かえで【定員2名】

	利用人員	延べ泊数	平均泊数 (1人あたり)	平均利用率	送迎本数
4月	12	40	3.3	66.7%	15
5月	13	47	3.6	75.8%	12
6月	15	52	3.5	86.7%	16
7月	13	51	3.9	82.3%	13
8月	13	51	3.9	82.3%	12
9月	13	47	3.6	78.3%	9
10月	13	48	3.7	77.4%	10
11月	14	50	3.6	83.3%	10
12月	15	51	3.4	82.3%	13
1月	13	49	3.8	79.0%	14
2月	15	55	3.7	94.8%	11
3月	14	51	3.6	82.3%	13
合計	163	592	3.6	80.9%	148

平成28年1月～28年4月 事故ヒヤリハット統計(さくら3階)

発生場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
居室		12	14	16	16	22	23	27	27	21	32	24	21	255
廊下		3	4	4	4	2	1	1	3	3	6	0	0	31
リビング		9	13	11	15	0	0	5	0	0	0	0	0	53
浴室		2	4	6	7	2	2	5	6	5	6	5	8	58
脱衣場		1	0	0	2	0	2	1	1	0	1	1	7	16
共用トイレ		2	3	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	11
個室トイレ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドリー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
ベランダ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プレイルーム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		2	1	7	3	6	4	0	1	2	1	0	0	27
合計	0	31	39	46	51	32	32	39	38	31	47	30	36	

発生項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
転倒・滑落(未遂)		1	1	3	4	2	6	5	2	3	4	1	5	37
怪我(内容は別項目)		12	15	20	25	13	13	22	20	12	24	20	18	214
異食・禁食物を摂取		0	0	0	4	3	2	1	0	0	0	1	2	13
誤嚥(咽込み・肺炎)		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
薬関係(誤薬・飲み忘れ・落下)		5	3	3	2	2	3	2	4	2	6	1	6	39
経管栄養(胃瘻)		1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	4
その他の医療行為		0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	5
所在不明・無断外出		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車に関する項目		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	1	0	1	0	0	0	2	2	0	1	7
ヒヤリハット		12	14	15	15	11	8	8	11	12	10	3	2	121
危険予測		0	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
合計	0	31	39	46	51	32	32	39	38	31	47	28	36	

怪我内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
内出血		7	3	7	13	5	4	10	10	5	14	5	7	90
裂傷		0	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7
擦過傷		0	2	0	2	8	9	11	5	7	10	14	11	79
打撲		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
褥瘡		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
剥離		5	9	9	7	0	0	0	5	0	0	0	0	35
腫脹		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
骨折		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
合計	0	13	16	20	25	13	13	21	20	12	24	20	18	

服薬関連

- ・薬の落下
- ・下剤の引き継ぎミス
- ・食前薬服薬忘れ
- ・食後薬服薬忘れ

平成28年1月～28年4月 事故ヒヤリハット統計(さくら2階)

発生場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
居室		7	4	5	6	12	19	13	8	9	5	11	8	107
廊下		6	1	3	0	3	0	1	1	5	3	0	0	23
リビング		9	6	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	21
浴室		0	1	0	1	1	2	0	3	0	0	1	6	15
脱衣場		1	0	0	1	0	0	0	1	2	3	0	0	8
共用トイレ		1	2	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0	11
個室トイレ		0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ランドリー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベランダ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プレイルーム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		2	0	0	1	1	1	0	0	0	4	2	0	11
合計	0	26	16	17	12	17	22	16	13	16	15	14	14	

発生項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
転倒・滑落(未遂)		0	1	1	0	1	4	1	1	0	1	0	0	10
怪我(内容は別項目)		4	3	6	6	5	8	8	9	5	3	4	3	64
異食・禁食物を摂取		0	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	5
誤嚥(咽込み・肺炎)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬関係(誤薬・飲み忘れ・落下)		0	1	1	1	2	3	1	1	2	0	3	2	17
経管栄養(胃瘻)		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他の医療行為		0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
所在不明・無断外出		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
車に関する項目		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒヤリハット		14	5	9	0	8	6	5	9	9	10	7	8	90
危険予測		8	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	18
合計	0	26	16	17	12	17	22	16	24	16	15	14	14	

怪我内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
内出血		2	3	5	1	5	8	6	9	2	2	2	3	48
裂傷		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
擦過傷		1	0	0	3	0	1	2	1	3	1	2	0	14
打撲		0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
褥瘡		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
剥離		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
腫脹		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨折		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	0	4	3	6	6	6	9	9	10	5	3	4	3	

検討すべき事故



平成28年1月～28年4月 事故ヒヤリハット統計(かえで)

発生場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
居室		1	4	2	1	0	0	1	2	2	2	3	0	18
廊下		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
リビング		2	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7
浴室		0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
脱衣場		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
共用トイレ		1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	2	2	9
個室トイレ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドリー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベランダ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プレイルーム		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
その他		0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
合計	0	5	6	5	5	1	0	2	3	6	4	5	2	

発生項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
転倒・滑落(未遂)		0	0	1	0	0	0	2	1	1	1	0	0	6
怪我(内容は別項目)		2	2	1	3	0	0	2	2	1	2	2	0	17
異食・禁食物を摂取		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤嚥(咽込み・肺炎)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬関係(誤薬・飲み忘れ・落下)		0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
経管栄養(胃瘻)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の医療行為		0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
所在不明・無断外出		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
車に関する項目		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ヒヤリハット		2	1	1	1	0	0	0	0	3	1	3	0	12
危険予測		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
合計	0	5	6	5	5	1	0	4	3	6	4	5	2	

怪我内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
内出血		1	2	1	2	0	0	2	1	0	1	2	0	12
裂傷		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
擦過傷		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
打撲		0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3
褥瘡		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
剥離		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
腫脹		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨折		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	0	1	2	2	3	0	0	4	3	1	2	2	0	

検討すべき事故

平成27年度受診・往診集計表

さくら

上段:実人数 下段:述人数

	悠翔会	大内病院	東京洪誠	さくら歯科		大沢歯科		受診	救急 搬送	入院 上段:人数 下段:日数
	往診	往診	往診	治療	ケア	治療	ケア			
4月	37	21	10	10	51		1	9		
	43	42	65	13	191		4	9		
5月	24	21		10	51		1	3		1
	25	42		16	189		3	3		26
6月	22	21		7	50		1	2		1
	31	42		7	184		5	2		55
7月	31	22		8	50		1	2		1
	42	43		14	188		4	3		24
8月	25	20		8	52		1	2		
	31	41		15	193		3	3		31
9月	26	21		6	53		1	4	1	1
	38	40		10	194		3	6	1	21
10月	38	22		3	53		1	4		1
	60	44		5	202		4	5		2
11月	34	22		8	53		1	3	2	2
	54	44		17	203		3	3	2	15
12月	46	21		9	57		1	1		1
	73	42		18	208		5	1		22
1月	34	21		3	54		1	2		1
	53	42		4	197		4	5		28
2月	46	22		6	55		1	5	1	
	90	44		14	203		4	13	1	
3月	38	22		5	58		1	7	1	1
	67	44		9	242		4	9	1	
合計	401	256	10	83	637	0	12	44	5	10
	607	510	65	142	2394	0	46	62	5	224

○受診

上段:実人数 中段:述人数 下段:科

	東京洪誠病院	東京北部病院	大内病院	博慈会 記念 病院	西新井 ハートセ ンター	寺田 病院	苑田第1 病院	東京女 子医大 病院	なかじま 整形クリ ニック	今井良 枝眼科	大川クリ ニック	並木クリ ニック	水野クリ ニック
内科	4	3									1		
	4	10									1		
外科	3	2											
	3	2											
整形科		1							8				
		1							15				
形成外科				1 4									
心臓外科					1 2								
口腔外科				1 2									
血液内科								1 1					
精神科			1 1										
眼科										2 3			
皮膚科		1									1		2
		1									8		2
耳鼻科												1 1	
婦人科						1 2							
救急		4					1						
		5					1						
合計	7	11	1	2	1	1	1	1	8	2	2	1	2
	7	19	1	6	2	2	1	1	15	3	9	1	2

平成27年度受診・往診集計表

かえで

上段:実人数 下段:述人数

	悠翔会	大内病院	東京洪誠	さくら歯科		大沢歯科		受診	救急搬送	入院 上段:人数 下段:日数
	往診	往診	往診	治療	ケア	治療	ケア			
4月	0	7	6	1	8			3		
	0	14	6	1	31			3		
5月	10	7			8			1		1
	10	14			26			1		9
6月	10	7			8					
	17	14			31					
7月	6	7			8					
	8	14			28					
8月	6	7			8					
	10	14			23					
9月	4	7			8					
	6	14			29					
10月	7	7		2	8			1		
	13	14		2	28			3		
11月	6	7			8					
	10	14			30					
12月	9	8			8					
	14	15			31					
1月	7	6			8			2	1	1
	11	12			22			4	1	24
2月	8	7			8			3		
	14	14			31			4		
3月	6	7			8			2		
	11	14			31			2		
合計	79	84	6	3	96	0	0	12	1	2
	124	167	6	3	341	0	0	17	1	33

○受診

上段:実人数 中段:述人数 下段:科

	東京洪誠病院	東京北部病院	大内病院	博慈会記念病院	西新井ハートセンター	寺田病院	苑田第1病院	東京女子医大病院	なかじま整形クリニック	今井良枝眼科	大川クリニック	並木クリニック	水野クリニック
内科	1 1	1 4											
外科													
整形科		1 4											
形成外科													
心臓外科													
口腔外科													
血液内科													
精神科													
眼科										1 1			
皮膚科											2 4		
耳鼻科	1 1											2 3	
婦人科													
救急		1 1											
合計	2 2	3 9	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 1	2 4	2 3	0 0

### 3階 高齢施設課 事業報告

「生活される皆様が楽しさと、明るく活気のあるフロア作り」

生活される皆様が楽しさと、明るく活気のあるフロア作りを目標に取り組んできました。日々の余暇活動はさくら話し合いでご入居者様からあがった意見を元に行いました。また、さくらカフェでのお茶会・食事会・おやつ作り等の意見も多く聞かれ、少しずつではありますが希望を叶える為、実施に向けて取り組みました。

実施した際はご入居者様・ご利用者様は喜んでいました。「また、やって欲しい」「やりたい」との声も多く聞かれました。

#### ①レクリエーション活動の充実

日課での余暇活動において、活動カレンダーを作成し活動内容が分かり易く、楽しみとして頂くため工夫して作成を行いました。また、ご入居者のご意見を直接お聞きする窓口として月1回ご入居者懇談会(別名 富士山の見える3F食堂の会)を毎月実施しました。ご入居者様から出た意見を活動カレンダーへ反映させ希望を叶える取り組みを実施しました。

#### ②個別活動

26年度に中々取り組む事が出来なかった個別外出も今年度は7回・さくら1泊旅行を1回実施しました。個別外出・旅行へ行かれたご入居者様は皆さん笑顔で「楽しかった」と喜んで頂けていました。

### 2階 高齢施設課、障害福祉課報告

#### 食事を安全に楽しく召し上がる

##### ①食事を安全に食べる

i 職員研修を開催し食事摂取に関する知識を深める。

・グループミーティングを活用し知識・技術を獲得する。

・食事摂取の仕組みを理解し安全な食事介助に活かす。

⇒新任職員に対し、リーダーから基本的な食事の仕組みについて話を行っている。

ii 「嚥下内視鏡検査」を活用し嚥下機能を適切に把握し、誤嚥の防止や嚥下能力に合った食事形態の提供を行う。

⇒嚥下内視鏡検査の対象者1名。職員同士で結果を共有し支援を行っている。また月に一度、歯科によるミールラウンドを行い適切な食事形態での提供を行っている。

##### ②食事を楽しく食べる

i お楽しみ昼食会を開催する。

⇒4月・6月・2月に開催。ご入居者の反応は良好。開催後の「ご入居者みんなの話し合い」でも良い意見が聞かれている。

ii 「ご入居者みんなの話し合い」を活用し食に関する要望を聞き取り支援に繋げていく。

⇒毎月の「ご入居者みんなの話し合い」の中で、ご飯(常食)の炊き加減について「固い事がある」と意見有り。お米に対しての水の量を一合分増やす事で徹底してからは、同様の意見は聞かれていない。

### 2階 施設入所支援かえで

①入居者個々の障害特性を理解し支援を実施する。

ご入居者の障害特性は、担当職員を中心にフロア職員が理解し支援にあたった。グ

ループ内で共通認識を持ちながら、支援をしていくことが出来た。フロア職員への周知も実施する事が出来た。障害の特性については不十分な部分もある為、今後も継続して実施していく必要が有る。

#### ②訴え・要望の解決に向けた迅速な行動を実施する。

訴え・要望に対しは迅速に行動し、解決に向け、対応する音が出来た。

生活上の規律を職員が理解し、フロア間で共有することができた。

#### ③より深いニーズの把握

個々のニーズに関し、ご自身で訴えることが出来る方へは把握できたが、訴えが無い、少ない方の把握は出来ない事があった。様々な活動の中で、ご入居者と深い信頼関係を築ける事は出来て来ている。

#### ④外部研修への参加

外部研修には参加する機会がなかった。グループ内で事例検討をしながら、支援に対し工夫しながら実施する事が出来た。

#### 27年度 3F 行事・活動事業報告

行事名：お楽しみ食事会

実施日：平成27年4月28日（火）

担当：伊藤

参加者：さくら入居者6名

場所：3F大食堂

報告：普段とは違った味、環境で美味しく召し上がっていた

行事名：一泊旅行

実施日：平成27年5月19日（火）～5月20日（水）

担当：岩崎

参加者：さくら入居者5名

場所：箱根温泉、海老名SA、箱根温泉ホテルおかだ、箱根芦ノ湖遊覧船、箱根園水族館

報告：外出先のお食事や見学先も入居者のペースに合わせ回覧できたことで良かった。暑さもあり水分量が心配だった。下見を行い事前にルート確認しスムーズにご案内できた。疲労感もあったが「楽しかった」「また行きたい」等の感想を頂いた。

行事名：個別外出

実施日：平成27年10月21日（水）

担当：岩崎

参加者：さくら入居者1名

場所：居酒屋寅さん

報告：焼き鳥や枝豆を注文され昔を思い出し気分転換できた。昔のいろいろなお話しを伺う事ができた。

行事名：個別外出

実施日：平成27年11月18日（水）

担当：鈴木

参加者：さくら入居者1名

場所：西新井アリオ

報告：久しぶりの外出に気分転換となった。外出先で偶然知人と会い驚きと喜びが倍増した。

行事名：個別外出

実施日：平成27年11月13日（金）

担当：藤井

参加者：さくら入居者1名

場所：とんかつ高地屋

報告：席予約を行いスムーズにご案内でき

た。食事も楽しみだが外出が久しぶりで気分転換となった。ご本人も美味しそうに召し上がり会話も弾んだ。

行事名：おやつ作り

実施日：平成27年11月22日（日）

担当：鈴木

参加者：さくら入居者全員

場所：3F大食堂

報告：普段と違う座席で環境の変化が多少慌ただしかった。男性の入居者も積極的にお手伝いをされた。皆さん、「美味しかった」と感想頂いた。

行事名：個別外出

実施日：平成27年11月20日（日）

担当：岩崎

参加者：さくら入居者1名

場所：居酒屋寅さん

報告：食べたいものを注文され美味しそうに召し上がっていた。職員と会話をされながら有意義な時間を過ごされた。

行事名：餅つき行事

実施日：平成27年12月25日（水）

担当：森田

参加者：さくら入居者全員

場所：2F大食堂

報告：季節行事であり多数の方が集まり餅つきができた。「よいしょ」と大きな掛け声でフロア環境が盛り上がった。お餅も柔らかく美味しかった。

行事名：生誕祭

実施日：平成27年12月23日（月）

担当：森田

参加者：さくら入居者全員

場所：3F大食堂

報告：フロアBGMによりクリスマス気分となった。フロア装飾もクリスマス一色で楽しまれていた。ケーキ作りでは皆さんで作りに上げたケーキを食べた感動があった。

行事名：個別外出

実施日：平成27年12月15日（火）

担当：岩崎

参加者：さくら入居者1名

場所：居酒屋寅さん

報告：好きな物を注文し有意義な時間を過ごせた。

行事名：新年会

実施日：平成28年1月9日（土）

担当：関口

参加者：さくら入居者全員

場所：1Fダイルーム

報告：行事食が豪華で美味しく頂けた。長寿を祝う式典で感動した。

行事名：個別外出

実施日：平成28年2月10日（水）

担当：猪塚

参加者：さくら入居者1名

場所：麵三福

報告：好きなものをたくさん召し上がり満足されていた。

行事名：雛祭り行事

実施日：平成28年3月2日（水）

担当：鈴木

参加者：さくら入居者全員

場所：3F大食堂

報告：ひな壇をフロアに飾る事で季節感を感じられた。フルーツヨーグルト作りを行い皆さん積極的に参加され美味しい物が完成した。

行事名：個別外出

実施日：平成28年3月12日（土）

担当：鈴木

参加者：さくら入居者1名

場所：谷在家 デニース

報告：事前予約しスムーズにご案内できた美味しそうに召し上がっていた。

#### 27年度 2F 行事・活動事業報告

行事名：かえでお楽しみ食事会

実施日：平成27年4月18日（土）

担当：副島

参加者：かえで入居者10名

場所：2F大食堂

報告：嗜好にあったお弁当を注文し満足そうに食事を召し上がっていました。

行事名：さくらお楽しみ食事会

実施日：平成27年4月23日（木）

担当：鈴木

参加者：さくら入居者20名

場所：2F大食堂

報告：嗜好にあったお弁当を注文し満足そうに食事を召し上がっていました。

行事名：端午の節句行事

実施日：平成27年5月2日（土）

担当：鈴木、越村

参加者：さくら入居者23名、かえで入居者10名

場所：2F大食堂

報告：食事準備の際、足りない物が多数あり度々厨房へ取りに行く事で食事提供の時間が遅れた。当日、職員欠勤もあったがおやつ作り（抹茶ムース作り）に関して事前準備、当日の流れもスムーズにいき落ち着いた環境でできた。

行事名：かえで個別外出（越谷レイクタウン）

実施日：平成27年5月12日（火）

担当：副島

参加者：かえで入居者1名

場所：越谷レイクタウン

報告：気分転換となり楽しみの外食、買い物のできた喜びがあった

行事名：かえで個別外出（江戸東京博物館）

実施日：平成27年6月4日（木）

担当：永野

参加者：かえで入居者1名

場所：江戸東京博物館

報告：周りの人混みに圧倒されたが楽しめた。ゆっくり展示物を観覧することができた。

行事名：さくらお楽しみ食事会

実施日：平成27年6月11日（木）

担当：矢作

参加者：さくら入居者21名

場所：2F大食堂

報告：嗜好に合わせお寿司の注文が多かった。大好きなマグロを召し上がり会話も弾んだ。

行事名：かえでお楽しみ食事会

実施日：平成27年6月27日（土）

担当：越村

参加者：かえで入居者9名

場所：2F大食堂

報告：皆さん美味しそうに召し上がっていた。注文の写真の相違があり残念だった。

行事名：かえで個別外出（有楽町、銀座）

実施日：平成27年7月3日（金）

担当：副島

参加者：かえで入居者1名

場所：有楽町、銀座

報告：買い物、お店が事前に確認できスムーズに移動ができた。

行事名：七夕行事

実施日：平成27年7月6日（月）

担当：川松

参加者：さくら入居者、かえで入居者

場所：2F大食堂、プレイルーム

報告：流しそうめんを行い、季節感を感じ会話が絶えず行事ができた。「美味しい」と意見が聞かれた。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年7月13日（月）

担当：越村

参加者：かえで入居者1名

場所：施設近隣コンビニエンス

報告：母親が居なくても施設外へ出られたことが大きな社会参加と思われる。ご自分で品物を真剣に選んでいた。

行事名：2Fかえで個別外出

実施日：平成27年8月13（木）

担当：越村

参加者：かえで入居者1名

場所：施設近隣スーパー

報告：品物を丹念に選んで楽しみの一環となった。お好きな物を買って気分転換となった。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年9月1日（火）

担当：永野

参加者：かえで入居者1名

場所：施設近隣衣料品店

報告：外出されることを事前に楽しみとされており終始笑顔があった。お好きな色、柄の洋服を購入できた。

行事名：敬老会行事

実施日：平成27年9月12日（土）

担当：副島

参加者：さくら入居者（全員）、かえで入居者（全員）

場所：1Fテイルーム

報告：行事食ではいつもと違った豪華な食事に楽しみがあった。長寿を祝う式典が感動した。余興の落語は楽しく参加できた。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年10月13日（火）

担当：副島

参加者：かえで入居者1名

場所：東京駅

報告：ご自身で行先、立ち寄る場所を決められ移動がスムーズにいった。買い物が満足だった。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年10月26日（月）

担当：永野



参加者：かえで入居者1名

場所：西新井アリオ

報告：店舗のパン屋で美味しそうなパンを購入しその場で召し上がったことが楽しかった。外出時間が長く疲労感があった。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年10月29日（木）

担当：副島

参加者：かえで入居者1名

場所：竹ノ塚、保木間

報告：ご自身で行先を決められ、満足した外出が出来た。

行事名：かえで楽しみ食事会

実施日：平成27年10月31日（土）

担当：越村

参加者：かえで入居者10名

場所：2F大食堂

報告：注文した品物を美味しそうに召し上がっていた。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年11月12日（木）

担当：副島

参加者：かえで入居者1名

場所：西新井アリオ

報告：煙草ケースを購入目的に外出され、好みにあった物を購入できた。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年11月24日（火）

担当：越村

参加者：かえで入居者1名

場所：西新井アリオ

報告：映画をご覧になり迫力に圧倒された。

行事名：かえで個別外出

実施日：平成27年12月7日（月）

担当：越村

参加者：かえで入居者1名

場所：北千住周辺

報告：キャラクターショップへ行き、好きなものを購入できた。多数の人で圧倒され疲労感があった。

行事名：生誕祭行事

実施日：平成27年12月23日（水）

担当：越村

場所：2F大食堂

参加者：さくら入居者、かえで入居者

報告：衣装、クラッカー、BGMを流し環境整備は万全だった。ケーキ作りを行った際に盛り上がりがあった。

行事名：餅つき行事

実施日：平成27年12月25日（金）

担当：越村

場所：2F大食堂

参加者：さくら入居者、かえで入居者（一部）

報告：餅つきの掛け声を皆さんでできた。食事形態に合わせたお餅が提供でき喜びがあった。

行事名：節分行事

実施日：平成28年2月3日（水）

担当：小松崎

場所：2F大食堂

参加者：さくら入居者

報告：豆を小袋で投げやすくした。豆まきの掛け声で行事が盛り上がった。

## 相談支援・施設介護支援

### ①相談支援（入居・ショートステイ）

利用者の支援を第一に考え、内外部との調整を円滑に行い、安心して生活ができるよう努めました。また、日々の業務の中で相談員個々のスキルアップもできました。

介護保険法改正に伴う見直しを連携して行い、よりよい施設の評価を目指して、加算の算定条件を吟味して選定を行いました。

実際に介護の現場に入り状況を知ること、職員やご利用者との信頼関係もできて、スムーズに相談支援ができる環境を作りました。

### ②施設介護支援（ケアマネジメント）

通常のケアマネジメントはもちろん、経口維持や看取りのケアプラン作成も順次行い、利用者支援の質の向上に努めました。合わせて、加算算定条件も満たし、経営の安定と施設全体の評価につながるよう努めました。

来年度もモニタリングの視点を重視した支援展開ができるよう、介護職員とともに施設入所計画を作成していきます。

## 相談支援部会

### ①相談支援の質の向上への取り組み

ソーシャルワーク機能向上として、各部署のご利用者の様子や、困難な事例に対してどう対処し、結果どうだったかを相談支援部会全員で把握、討議し、自らの振り返りや知識、経験に変えて大きな学びとなり、各々の成長に繋がりました。また、平成27年度介護保険法改正に対して、それぞれの部署で情報を持ち寄り、確かな根拠を把握し、安定した運営やミスのない請求に役立てました。

### ②経営の安定について

各部署の利用率を毎月報告し合い、他の部署が今どういう状況なのかを把握することが

できました。その中で他部署へのアドバイスや介入について討議しましたが、今一つ結果が出ずにいました。来年度はもう一步踏み込んだ討議を行い、経営に直結する要（かなめ）の役になりたいと考えております。また、行政からの緊急依頼については全て受け入れ、地域ニーズの解決に協力できました。

## 機能訓練科

27年度も各部署からの依頼による問題点を各セラピスト・介護職員・相談員・看護・栄養と協働し一緒に考えてきました。生活動作を維持するために、現状の能力を適切に使う場面として集団リハビリや個別リハビリを実施。高齢者の残されている「機能・能力の現状維持・向上」を目標にリハビリテーションを実施してきました。

### <理学療法士>

定期的な身体機能・ADLの評価を行い、居室担当、リーダーと協議しながら生活動作に伴うリスク管理を行い、それによる日常生活で起こり得る二次障害の発生や事故の予防、動作や運動による問題発生時には、その原因を他部署の職員とともに検索し、再発予防に努めました。機能維持だけでなく、利用者や家族の希望を取り入れながら、健康増進に寄与する活動を行いました。

### <作業療法士>

身体機能の評価のみならず、認知機能の問題も勘案し日常生活に則した全般的な評価・アプローチをしました。

### <言語聴覚士>

美味しく安全な食事を目指し、日々のご入居者の食事状況、嚥下状態、食事介助、食事形態、栄養面等を介護職員・管理栄養士・看護

師と協働し（ミールラウンド）評価を行い、必要に応じ、VE 検査（嚥下内視鏡検査）等、専門医の診断を仰ぎながら利用者の嚥下状態を精査し対応を検討しました。

#### <音楽療法士>

音楽活動を通じて心身の回復、身体機能の運動や維持、改善を目指し、長期記憶や回想への刺激、認知力の向上など認知症へのアプローチを行いました。

### 総合支援委員会

#### 排泄担当

個別の時間帯に合わせたパットの選定、排泄パターンを把握して、個別に合わせた時間で誘導、交換を行うため再度トイレへの声かけ時間、尿量に合わせたパットの選定を行いました。

排泄支援時はプライベートカーテン、ドアを閉めることでプライバシーに配慮した支援を心がけました。又、排泄支援前にご入居者にお手洗いに行くかの確認を行い職員主導にならない様に排泄パターンを確認しました。

「排泄は自然な形で行う」と念頭におむつからリハビリパンツ、リハビリパンツから通常の布パンツへ移行した成果があります。

#### 入浴担当

安全で快適な入浴を実現するために、浴室での転倒は重大事故に繋がる為歩行時の付き添いや滑りやすい事への認識をミーティングなどで各職員に周知し、対応をフロア間で話し合い事故を起こさない様にしていきました。入浴を清潔保持、楽しむ場と意識し湯加減や季節湯等会話をし、マンツーマンで関わる事でコミュニケーションを取りながら入浴する事で楽しみを提供しました。

#### 余暇担当

声のあるフロア、活気あるフロアを目指して行きました。

さくら話し合いの中で直接的なご入居者の意見を聞き日々のレクリエーションに取り入れ、レクカレンダーを掲示しました。

ご入居者の毎日の楽しみになって頂けるように各職員が余暇担当と連携、話し合いを行い余暇活動の向上を目指しました。また、活動の幅を広げるため、ボランティアの受け入れ、物品の共有化を図りました。

#### リハビリ担当

個別リハビリを充実します。居室担当と連携を取りご入居者の個別リハビリを実施しました。集団リハビリでは楽しみながらできる運動できる体制を整えました。

### 感染対策委員会、環境美化委員会

第3週目木曜日開催

#### ①感染対策委員会

ご入居者の健康と安全のため、感染症発症及び、まん延を事前に予防し、必要な措置を講ずることを目的に「感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針」、「事業所独自の感染マニュアル」を定め委員会を行っていきます。

会議構成メンバーを足立ブロック単位とし年間の対策に関する取り組みを確認していきます。また、会議内での勉強会を設け感染の基礎知識、事業所でのフィードバック体制を整えていきます。主な内容は血液感染（B C型肝炎）、結核対応、インフルエンザ対応、感染性胃腸炎対応、標準予防策（スタンダードプリコーション）を行っていきます。

#### 【事業報告】

内部研修（標準予防策、血液感染、インフ

ルエンザ、嘔吐処理実践、結核、感染性胃腸炎、手洗い・うがい研修)を実施。マニュアルの見直しを実施し標準予防策を追加。12月にウィルス性胃腸炎の方が多数発生したため「嚴重対応」を14日間実施。

10月より手摺消毒を開始、12月より食堂へ大型加湿器を設置。1月よりインフルエンザ7名、職員2名罹患し、感染マニュアル嚴重対応に追加し罹患者を隔離対応とする。

## ②環境美化委員会

### ＜清掃担当＞

共用部・プライベートスペース等の掃除が行き届いているか清掃担当が中心となって取り組み、掃除計画表を元に清掃が行き届いているか確認しました。

年1回の大掃除等も管理します。通常清掃は業務範囲中で実施し触れる事のない清掃箇所、プライベートスペースは居室担当、清掃担当が大掃除分担表を作成し清掃致しました。

感染対策委員会と協同し感染症ピーク期前に複数名触れる箇所は消毒による清掃を行います。特に手すり、スイッチボタン、ドアの取手、テーブル等のアルコール消毒を毎日行っています。

汚れていたら都度清掃が出来るよう配慮ある支援を促しました。

### ＜掲示担当＞

その月での行事などにちなんだ装飾を行い、室内に居ながらでも季節を感じられる様に工夫し明るく清潔なフロア環境を目指しご入居者の楽しみ、会話の一環として装飾に取り組んでいきました。また、余暇担当と協働し制作活動を活動として捉え共同作品も展示しました。

ベランダのプランター整備を行い、季節に合わせた花等を植え、いつでも鑑賞できる環

境を作っていました。

フロア内及びスタッフルームの掲示物を確認し整理整頓を心がけました。

### ＜リネン担当＞

リネン庫整備・廊下のリネン類補充・静養室のリネン交換等リネンの管理をしていきました。

ショートステイのリネン管理を清掃職員と協力し通常交換、全交換と清潔なリネンの張り替えをしてきました。

リネン交換準備日のフロア内職員へ呼び掛けを行い、リネン交換がスムーズに実施出来る様にしました。

汚れていたら都度交換できるよう配慮ある支援を促しました。

## 権利擁護委員会 マネジメント会議内

ご入居者の安全と権利を尊重する為、「身体拘束のゼロ」「接遇マナーの改善」「虐待防止の呼びかけ」目的にご入居者の権利擁護を第一に考え、職員への注意喚起、日々の支援の中で虐待の芽を発見し改善に向けた取り組みを実施しました。

### ＜身体拘束廃止＞

その方の尊厳を保持することで安易に拘束はしないよう委員会内でカンファレンスを行って行き、法的根拠、事例ディスカッションを通し施設内研修を行い「身体拘束ゼロ」を目指し、また、離床センサー使用者も月単位でモニタリングを行い、必要性を確認する事ができました。

### ＜接遇マナー向上＞

職員の言葉遣い・挨拶の改善を行っていく事を目的とし、職員に対して直接的指導、フロア全体的な課題と捉え配慮ある声かけを改善しました。

## <虐待防止>

虐待を発見した場合、委員会メンバーへ報告の義務とし、防止対策について検討する事ができました。また、業務麻痺となり虐待の線引きが困難なケースもある為、職員や家族の相談窓口としても機能を果たす事ができました。

## ショートステイ委員会

### ①統一した介護方法について

事前のご家族連絡時に得た情報を職員に伝えることで、同一のサービス提供ができました。忘れ物や苦情に対して早急に対応し、利用率に影響することなく業務を行えました。現在3名のご利用者が2階でも3階でも利用可能です。

また、ご自宅の生活をそのまま施設につなげるように、相談員が中心となってご家族やケアマネから得た情報を共有し、居宅サービス計画の目標達成に協力できました。内服や処置の細かな変更にも対応できました。

### ②施設内における他部署との連携について

新規のご利用者の相談を面接の前に行い、注意点や介助方法等についての事前把握ができました。ご利用者のニーズに対して、リハビリ科や看護科等と相談しながら、協力体制が確保できました。

また、職員のショートステイに対する視点や方針についての理解を深め、利用率向上や地域ニーズの解決につながるよう努力してきました。

《外部研修の受入れ・福祉教育・面会者数》

ア. 実習生の受け入れ体制の見直し

実習窓口担当者と実習指導担当者とが連携を取り、実習前の事前オリエンテーション、実習中および実習後のふりかえりのミーティング、実習中の実習生に関する職員間での情報共有、教員との密なる情報交換などをできるだけ共に行うよう努めました。教員との事前打ち合わせや実習中の教員巡回時には実習窓口担当者が必ず出席し、実習の進み具合や感想を把握し、効果的な実習となるよう努めました。

イ. 実習指導者研修への参加

平成27年3月末日現在で、講習会修了者が6名（介護福祉士6名）となっております。

平成27年度実習生受入れ記録

実施月	実習受入れ学校名	種別	人数 (述べ人数)
5月	人事院	初任行政研修	4 (20)
	聖和看護専門学校	看護師	2 (8)
	東洋大学	介護福祉士	2 (24)
6月	東洋大学 ※前月から継続	介護福祉士	0 (12)
	秀文社	初任者基礎	1 (2)
	聖和看護専門学校	看護師	5 (20)
	人事院	初任行政研修	3 (12)
7月	東京未来福祉専門学校	介護福祉士	3 (24)
	東京福祉保育専門学校	介護福祉士	1 (12)
8月	東京福祉保育専門学校 ※前月から継続	介護福祉士	0 (10)
	聖徳大学	介護福祉士	4 (44)
	聖和看護専門学校	看護師	3 (3)
9月	聖和看護専門学校 ※前月から継続	看護師	0 (9)
	聖和看護専門学校	看護師	2 (6)
10月	聖和看護専門学校 ※前月から継続	看護師	0 (2)
	聖和看護専門学校	看護師	2 (8)
	千住介護福祉専門学校	介護福祉士	1 (4)
11月	千住介護福祉専門学校 ※前月から継続	介護福祉士	0 (1)
12月	水元小合学園	就業体験	1 (3)
	東京福祉保育専門学校	介護福祉士	1 (19)
	浦和大学	社会福祉士	1 (2)
1月	東京福祉保育専門学校 ※前月から継続	介護福祉士	0 (5)
	浦和大学 ※前月から継続	介護福祉士	0 (2)
2月	千住介護福祉専門学校	介護福祉士	2 (29)
	水元小合学園	就業体験	1 (2)
3月	千住介護福祉専門学校 ※前月から継続	介護福祉士	0 (11)
合計			39名 (延べ294人)

平成 27 年度福祉教育等受入れ記録

実施月	受入れ学校名	人数 (人)
6月	第五中学校	2 (4)
7月	新田中学校	2 (4)
	第八中学校	2 (4)
8月	加賀中学校	2 (4)
9月	鹿浜中学校	2 (6)
10月	第八中学校	15 (15)
11月	西新井中学校	2 (4)
2月	第五中学校	1 (1)

合計 28 名 (延べ 42 人)

平成 27 年度面会者数

月	さくら	かえで	月	さくら	かえで
4月	150	6	10月	195	4
5月	192	10	11月	157	10
6月	164	8	12月	221	7
7月	160	8	1月	196	8
8月	185	6	2月	185	6
9月	174	10	3月	208	9

合計延べ人数

さくら合計 2,187名    かえで合計 92名    合計 2,279名    月平均 189名

## 平成27年度 地域課事業報告

### デイサービスセンターさくら

(指定居宅サービス小規模型通所介護)

#### 【総評】

平成27年度は、ご利用者やご家族の目線に立ち、利用者一人ひとりのニーズを汲み取りご利用者が「デイサービスに来ると楽しい」と感じていただけるような活動内容（レクリエーション・体操等）の提供に努めてまいりました。

今後も、利用者一人ひとりが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせていけるように、地域福祉の担い手として貢献ができるよう、ご利用者・ご家族本位のデイサービスの運営に努めてまいりたいと考えております。

#### 【具体的な内容として】

- ① 通所介護計画書に沿った支援内容を実施し、音楽体操などを取り入れ日常の活性化を図り、無理なく在宅生活を維持・継続できるようサービスを提供いたしました。
- ② 常にご利用者が主体になるようにご利用者の自主性を尊重し、行事や創作活動を通しご利用者が楽しまれ達成感・充実感を味わっていただけるように支援してまいりました。特に、10月に実施した外出行事では、浅草に外出し楽しまれている様子でした。
- ③ 施設内での他職種との連携を深め、ご利用者の体調不良等を早期発見し適切なサービス提供をしてまいりました。また、その都度ご家族やケアマネジャーへの連絡を取り在宅生活が継続して送っていけるよう、関係機関との連携に力を入れました。
- ④ ご利用中の表情・しぐさ等非言語の小さな変化を通して様子を把握し、その中から意見や要望、問題の抽出に努めました。また、ご利用者同士が関わりを持てるように活動やレクリエーションを提供しました。
- ④ 近隣の保育園や小学校、地域住民との交流を積極的に行い地域との連携及び協力を図りました。また、地域社会を意識した取り組みとして、デイサービス事業を広報誌「ふうせんかずら」を発行し、更に発信された情報をキャッチすることができるように、積極的な情報開示を行ってまいりました。



○センターさくら年間利用者人数及び利用状況

(300人/月)

	稼働日 (日)	利用人数 (人)	機能訓練 (人)	入浴人数 (人)	日平均利用人数(人)	
					26年度	25年度
4月	22	274.5	37	193	12.5	13.4
5月	21	274.5	35	190	13.1	14.5
6月	26	296	31	207	11.4	15.0
7月	27	270.5	28	183	10.0	14.1
8月	26	278.5	16	188	10.7	14.9
9月	26	281.75	27	187	10.8	14.2
10月	27	287	32	177	10.6	12.6
11月	25	256.25	37	183	10.3	12.9
12月	22	264.75	33	189	12.0	13.5
1月	24	251.25	28	184	10.5	13.1
2月	25	249	27	198	10.0	13.6
3月	27	286	39	203	13.0	13.0
合計	256	3531	420	2388	13.7	14.0

※ 延べ人数・延回数で記載

○センターさくら介護度別利用状況

	支援1.2		介護度1		介護度2		介護度3		介護度4		介護度5		平均	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	介護度	利用率
4月	5	14.7	9	31.0	8	27.6	4	13.8	5	17.2	3	10.3	2.5	91.5
5月	5	13.9	11	35.5	8	25.8	4	12.9	5	16.1	3	9.7	2.4	91.5
6月	5	13.9	10	32.3	9	29.0	4	12.9	5	16.1	3	9.7	2.4	98.7
7月	5	13.9	10	32.3	9	29.0	3	9.7	5	16.1	4	12.9	2.5	90.2
8月	5	13.5	8	25.0	12	37.5	3	9.4	5	15.6	4	12.5	2.5	92.8
9月	5	13.2	8	24.2	12	36.4	3	9.1	6	18.2	4	12.1	2.6	93.9
10月	5	13.2	6	18.2	13	39.4	3	9.1	6	18.2	5	15.2	2.7	95.7
11月	5	13.9	6	19.4	13	41.9	5	16.1	3	9.7	4	12.9	2.5	85.4
12月	5	13.5	8	25.0	13	40.6	5	15.6	2	6.3	4	12.5	2.4	88.3
1月	5	13.5	8	25.0	13	40.6	5	15.6	2	6.3	4	12.5	2.4	83.8
2月	5	13.2	8	24.2	13	39.4	6	18.2	2	6.1	4	12.1	2.4	83.0
3月	5	17.2	9	31.0	9	31.0	4	13.8	4	13.8	3	10.3	2.4	92.9
合計													2.3	90.6

※実人員を記載

## ○センターさくら年度末利用登録最終人数

13年度	35人	16年度	46人	19年度	38人
14年度	42人	17年度	42人	20年度	37人
15年度	49人	18年度	36人	21年度	41人
22年度	36人	23年度	42人	24年度	35人
25年度	41人	26年度	32人	27年度	36人

## デイルームさくら

(指定地域密着型サービス認知症対応型通所介護)

### 【総評】

平成27年度は、ご利用者その人らしく安心して日常生活を送ることができるよう、無理なくその人らしく過ごせる様な活動を提供しご利用者主体の援助を行ってまいりました。

利用中のご様子から日々の小さな表情の違いや変化に着目し、密に関わることで支援に反映していけるよう努めました。

今後も、利用者一人ひとりが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせていけるように、地域福祉の担い手として貢献ができるよう、ご利用者・ご家族本位のデイサービスの運営に努めてまいりたいと考えております。

### 【具体的な内容として】

- ① 在宅生活を維持できるようご利用者の機能維持及び認知症状を緩和するとともに、通所介護計画書に沿った支援を行いました。
- ② 年間行事や創作活動・アクティビティ活動では、ご利用者が楽しめるような活動を提供し一緒に作り上げる達成感や充実感を感じていただけるよう支援を行いました。活動では、ご利用者一人ひとりに参加していただき、11月に実施した外出行事では、サンシャイン水族館に外出し、楽しまれている様子でした。
- ③ 在宅生活を安心して送っていただけるよう、関係機関との連携に力を入れました。また、その都度、ご家族やケアマネジャーへの連絡を取るなど他職種との連携を深め、ご利用者体調不良等の早期発見と適切なサービス提供ができるように努めました。
- ④ 連絡帳や送迎時などで情報交換を積極的に行い、ご利用者の心身状態や住宅環境をより把握できるよう努め、在宅生活が無理なく送っていただけるようご家族や関係機関との連携を強化しました。また、個々に興味のある活動を提供し、ご利用者やご家族から得た情報をもとに、充実した時間を過ごしていただけるように致しました。

Oルームさくら年間利用者人数及び利用状況

(定員12人)

	稼働日 (日)	利用人数 (人)	機能訓練 (人)	入浴人数 (人)	日平均利用人数(人)	
					26年度	25年度
4月	22	178	171	121	8.1	5.9
5月	21	162.75	142	109	7.8	7.1
6月	26	180	151	123	6.9	6.6
7月	27	178.5	108	125	6.6	7.2
8月	26	165.75	69	118	6.4	7.6
9月	26	159.5	91	115	6.1	7.6
10月	27	189.75	139	139	7.0	8.2
11月	25	176	120	119	7.0	8.3
12月	22	175.75	134	133	8.0	8.0
1月	24	161.5	109	124	6.7	7.9
2月	25	163.5	110	120	6.5	8.3
3月	27	197	133	145	8.2	8.2
合計	257	1941	1771	1154	7.6	5.9

Oルームさくら介護度別利用状況

	支援1.2		介護度1		介護度2		介護度3		介護度4		介護度5		平均	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	介護度	利用率
4月	0	0.0	5	25.0	5	25.0	5	25.0	5	25.0	0	0.0	2.5	67.4
5月	0	0.0	4	21.1	5	26.3	5	26.3	5	26.3	0	0.0	2.6	64.6
6月	0	0.0	4	21.1	3	15.8	7	36.8	5	26.3	0	0.0	2.7	57.7
7月	0	0.0	4	21.1	3	15.8	7	36.8	5	26.3	0	0.0	2.7	55.1
8月	0	0.0	4	21.1	3	15.8	7	36.8	5	26.3	0	0.0	2.7	53.1
9月	0	0.0	3	15.8	3	15.8	8	42.1	5	26.3	0	0.0	2.8	51.1
10月	0	0.0	3	15.8	3	15.8	8	42.1	5	26.3	0	0.0	2.8	58.6
11月	0	0.0	3	15.0	2	10.0	8	40.0	6	30.0	1	5.0	3.0	58.7
12月	0	0.0	2	9.5	2	9.5	9	42.9	7	33.3	1	4.8	3.1	66.6
1月	0	0.0	2	10.5	2	10.5	8	42.1	7	36.8	0	0.0	3.1	56.1
2月	0	0.0	2	9.5	3	14.3	9	42.9	7	33.3	0	0.0	3.0	54.5
3月	0	0.0	5	22.7	7	31.8	5	22.7	5	22.7	0	0.0	2.5	59.7
合計													2.4	58.5

※実人員を記載

## 〇ルームさくら年度末利用登録最終人数

13年度	15人	16年度	13人	19年度	17人
14年度	12人	17年度	15人	20年度	22人
15年度	16人	18年度	15人	21年度	18人
22年度	21人	23年度	26人	24年度	18人
25年度	17人	26年度	20人	27年度	20人

### 【相談支援】

利用者や家族の目線に立ちニーズを早期発見し、在宅生活が無理なく送っていけるよう多職種と綿密な連携を取り支援を行いました。相談の基本である「相手の立場になって考える」という姿勢を根本に、利用者一人ひとりの声やサインを汲み取るよう努めました。

### 【具体的な内容として】

- ① 情報共有を図り家族をはじめとする関係機関と綿密な連携を取りながら、利用中に充実した時間を過ごしていただくために、日々スタッフミーティングにて意見交換を行いました。
- ② 家族や地域住民の方々と関わる機会を多く持ち、地域が抱える福祉ニーズを把握するよう努め地域の中での支え合っていく仕組みに貢献ができました。
- ③ 苦情窓口を設置し、苦情の対応について速やかに解決すようよう努めました。

### 【共通項目】

#### 1. 貯筋体操・口腔体操について

体操を楽しみに思っただけのように、マンネリ化防止の為内容も定期的に変更をしました。今年度は体操の前に『今月の歌』として懐かしい同様などを歌いました。また、昨年度同様、音楽体操やゴムバンド体操を行い、機能訓練として行っている貯筋体操によるリハビリ体操を行いました。

昼食前の口腔体操・早口言葉と食後の歯磨きを継続して行うことができました。

#### 2. 食事・おやつ

ご利用者一人一人の意見を反映させていくように、その都度ご利用者からいただいた意見を委員会にて検討しました。「美味しく、楽しく、安全に」をスローガンにお食事を提供しました。また、ご家族と相談しながら、ご利用者一人一人に合った形態で食事を提供していきました。

#### 3. 入浴

入浴が気分転換になるようにリラックスできる空間作りや季節感を味わっていただく為、菖蒲湯・柚子湯の行事湯を実施しました。また、ご利用者がゆったりと快適な入浴を楽しんでいただけるように、浴室の温度・湿度、湯温の調整（水温計を使用）を行いました。

#### 4. 健康管理

在宅生活が無理なく維持できる様に、介護スタッフと他職種が連携し健康管理を行いました。

- ① 個々の生活状況を踏まえ個別性に配慮した対応をし、1日の活動が進められるよう健康管理をしました。
- ② 必要に応じてかかりつけ医と連携を図り、体調不良時には状態に合わせて迅速に対応しました。

#### 5. 環境整備

- ①利用者が快適に過ごせる様に、環境美化に気を配りました。
- ②季節感が味わえる様に、各部屋とも工夫した環境作りをしました。
- ③エアコンの使用時間短縮やフロアーに緑の植物を置いてエコ環境への取り組みを強化しました。

○月別通常活動内容

	センター				ルーム			
	体操 レク	創作	音楽 書道	外出 料理	体操 レク	創作	音楽 書道 回想法	外出 料理
4月	22	22	3	3	22	22	2	3
5月	21	21	0	2	21	21	2	2
6月	26	26	3	4	26	26	4	1
7月	27	27	3	3	27	27	4	3
8月	26	26	2	5	26	26	7	3
9月	26	26	3	5	26	26	2	3
10月	27	27	3	13	27	27	4	3
11月	25	25	3	5	25	25	4	9
12月	22	22	3	7	22	22	3	1
1月	24	24	2	6	24	24	4	3
2月	25	25	3	5	25	25	4	3
3月	27	27	3	5	27	27	3	2

※延べ回数で記載

幅広い年代の方が楽しめるような活動の企画を行い、月に一回程度のペースで行事・活動を実施いたしました。行事によってさくらご利用者とかえでご利用者が一緒に楽しめる良い機会となり、ご利用者間の交流の場となるように座席配置など工夫しました。

○行事・活動

活動・行事名	内 容	実施日	期間	場 所
お花見ドライブ	午後の活動時間に近隣のお花見スポットをドライブする。	3月30日 ～4月3日	5日	伊興方面
菖蒲湯	菖蒲湯に入り邪気を払う	5月4日 ～5月5日	2日	デイ浴室
さくら利用者懇談会	利用者から活動内容や職員の接遇に関して意見・要望を伺う	5月11日 ～5月15日	5日	各フロア
夏祭り	盆踊りと縁日を楽しむ。	7月20日 ～7月22日	3日	センターフロア
敬老会	皆で長寿を祝う ボランティアの演芸を楽しむ	9月14日 ～9月18日	5日	センターフロア
センター外出	浅草を散策。外食と買い物を楽しむ。	10月5日 ～10月9日 10月13日 ～10月15日	8日	浅草
ルーム外出	サンシャイン水族館を見学。	11月10日 ～11月13日	5日	サンシャイン水族館
忘年会	皆で乾杯し一年のまとめとして楽しい時間を過ごす	12月23日 ～12月24日 12月24日 ～12月28日	7日	各フロア
柚子湯	冬至にちなんで邪気を払う	12月17日 ～12月18日	2日	デイ浴室
餅つき	新年を迎える準備をする	12月21日 ～12月22日	2日	センターフロア
新年会	皆で新年を祝う ボランティア演芸を楽しむ	1月6日 ～1月8日	3日	センターフロア
豆まき	豆をまき、鬼を払い、福を招き入れる	2月2・3日	2日	各フロア

### ○年齢別利用状況

	男 性	女 性	合 計
40歳～59歳	1	0	1
60歳～64歳	1	0	1
65歳～69歳	3	3	6
70歳～74歳	1	5	6
75歳～79歳	4	5	9
80歳～84歳	7	9	16
85歳～89歳	4	6	10
90歳～94歳	0	9	9
95歳～100歳	0	0	0
合 計	21	37	58
平均年齢	79.2	84.0	81.6
最高年齢	88	94	
最低年齢	57	67	

※年度末の時点で記入

### ○ボランティア人数

名 称	人 数	内 容
敬老会行事	22人	日替わりで民謡や腹話術、落語などで敬老会を盛り立てる
外出行事	3人	車椅子介助、ご利用者とのコミュニケーション
新年会行事	12人	日替わりで新年会にちなんだ演芸を披露
演芸鑑賞	209人	園児による民謡合唱と舞踊（足立民謡団体・足立つくし幼稚園）
活動ボランティア	463人	日々の活動の補助やお茶だし、ご利用者とのコミュニケーション
学生ボランティア	0人	夏休みなど近隣の小・中・高校生が中心に、ご利用者とのコミュニケーションや活動補助を行う

平成27年度は、足立区が行う「元気応援ポイント事業」をご利用し申し込んで下さる方がさらに増え、多数のボランティアさんに協力していただくことができました。また、例年通り演芸ボランティアをはじめ、日々の活動ボランティアさんや将棋のお相手をしてくださるボランティアさんも継続して来てくださり活動のお手伝いや話し相手として活躍していただきました。

## 平成 27 年度 地域課事業報告

### 生活介護かえで

#### 【総評】

平成 27 年度も、利用者ミーティングを定期的に行いながらご利用者中心のサービスを目指し「かえでに来ると楽しい。また来たい。」と感じていただけるよう個人活動・レクリエーションの充実を目指しました。新たな取り組みとして二つの取り組みを行いました。一つ目は、「おもてなしの心を伝えるサービス」を目標に毎月目標を決めて、接遇やサービス提供内容の向上に取り組みました。二つ目は、通所・入所ご利用者共に利用しやすい環境を目標に利用に関する意向調査や意見交換を行いました。利用目的・年齢・疾患等の異なる様々なご利用者が利用されている中で、かえで生活介護の機能・役割の見直しを行ってきました。

平成 28 年度は、生活介護一体化 4 年目を迎えます。利用者一人ひとりの特性に応じた支援を目指し、目的のある利用と目的にしっかりと答えられるサービス環境のさらなる整備を行い充実した時間を過ごしていただくよう努めていきたいと思えます。

#### 【具体的な内容として】

- ① ご利用者との定期的な話し合いの場を通じて、ご利用者の意見を尊重した支援・活動・行事等を行いました。その中でも、サービス提供環境に関する内容について意見確認を行いつつ、個々の利用目的や希望の再確認を行いました。
- ② 機能訓練では、ご利用者との関わりの中で、生活状況を理解し生活課題を見つけ出して理学療法士・作業療法士・機能訓練士と情報共有する事で効果的なリハビリメニューの作成と実施を意識してまいりました。利用人数の増加もあり、自主メニューも取り入れ多くの方に機能訓練の機会を提供出来る様にしました。利用日数やプログラムの兼ね合いで、必要な方には訪問マッサージの紹介を行い連携する事で機能訓練の効果を高める取り組みを行いました。
- ③ 訪問歯科調整を行い、ご利用中に治療状況を歯科医師から説明を受ける事で適切な口腔ケアや食事形態の見直しを行いました。歯科医師の紹介を受け、必要な方には東京医科歯科大学の往診による摂食に関する内視鏡検査を行っています。
- ④ 「おもてなし」の考えを取り入れ、毎月接遇に関する目標設定をする事で質の向上を目指しました。次年度以降も、内容を繰り返し取り組みます。

#### 【相談支援】

相談の基本である「相手の立場になって考える」という姿勢を根本に、利用者や家族の目線に常に立った相談支援を行い、利用者一人ひとりの声やサインを汲み取るよう努めました。また、ニーズを早期発見し、在宅生活が無理なく送っていただけるよう、行政機関をはじめとする、多職種と綿密な連携を取り支援を行いました。

#### 【具体的な内容として】

- ① 利用中に充実した時間を過ごしていただくために、家族をはじめとする関係機関と綿密な連携を取り、情報共有を図るとともに、職員が効果的なケアを継続できるように、日々スタッフミーテ



ィングにて、意見交換を行いました。

- ② サービス担当者会議・足立区の障害福祉委員会等に出席する事で、家族や地域住民の方々と関わる機会を持ち、地域が抱える福祉ニーズを把握するよう努め、地域の中での支え合っていく仕組みに多く貢献ができるよう努めました。また、活動スペースに障害者が参加出来る社会資源やイベントの案内を置かせて頂き、地域社会に目を向けて頂ける様に取り組んでいます。苦情・要望を速やかに報告して解決すようよう努めました。

## 1. 食事・おやつ

「美味しく、楽しく、安全に」をスローガンにお食事を提供しました。その都度、ご利用者からいただいた意見を委員会にて検討し、ご利用者一人一人の意見を反映させていくようにしました。咽込み、誤嚥に注意が必要なご利用者は、ご家族と相談しながら、ご利用者一人一人に合った形態で食事を提供していきましました。訪問歯科の活用により、より効果的な関わりに繋がっています。

## 2. 入浴

ご利用者がゆったりと快適な入浴を楽しんでいただけるように、浴室の温度・湿度、湯温の調整(水温計を使用)を行いました。また、個々のサービス環境に合わせて適切な入浴回数の提案や調整をさせて頂きました。

## 3. 健康管理

健康維持のため、介護スタッフと他職種が連携し、健康管理を行いました。

- ① 個々の生活状況を踏まえ、1日の活動が進められるよう健康状態を確かめ、個別性に配慮した対応をしました。
- ② 体調不良時には、状態に合わせて迅速に対応し、必要に応じてかかりつけ医と連携を図っていくようにしました。
- ③ 長期利用の方が増えてきており、お薬手帳や処方箋の確認作業を行い服薬状況の再確認を行い事故防止に努めました。
- ④ 訪問歯科・訪問マッサージの紹介を行い、効果的なサービス提供に繋がっています。

## 4. 環境整備

- ① 環境美化に気を配り、利用者が快適に過ごせる空間作りを整備しました。
- ② ご利用者が使用できるパソコン環境を整え、新しい情報に触れられるように配慮しています。

年間利用者人数及び利用状況

(通所定員：施設入所支援 10人＋通所 10人)

	稼働日 (日)	利用者数(人)	入浴者数(人)	食事加算数 (人)	日平均通所利用人数(人)	
					27年度	26年度
4月	22	211	94	202	9.5	8.0
5月	21	213	94	200	10.1	8.4
6月	22	211	90	208	9.6	9.2
7月	23	213	94	200	9.3	8.9
8月	21	191	82	179	9.1	8.3
9月	22	207	90	194	9.4	8.3
10月	22	211	94	197	9.6	8.6
11月	21	196	80	182	9.3	8.9
12月	20	179	70	167	9.0	8.9
1月	20	196	92	187	9.8	8.9
2月	21	198	88	183	9.4	9.5
3月	23	216	103	208	9.4	10.2
合計	258	2442	1071	2307	9.4	8.9

※延べ人数・延回数で記載

○年度末利用登録最終人数(3月末時点)

13年度	29人	18年度	28人	23年度	23人
14年度	27人	19年度	24人	24年度	23人
15年度	27人	20年度	23人	25年度	25人
16年度	27人	21年度	21人	26年度	32人
17年度	30人	22年度	23人	27年度	29人

○区分別利用状況

	区分1		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		平均	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	区分	利用率
4月	0	0	0	0	10	33.3	5	16.6	9	30.0	6	20.0	4.5	95.9
5月	0	0	0	0	10	33.3	5	16.6	9	30.0	6	20.0	4.5	101.4
6月	0	0	0	0	10	33.3	4	13.3	10	33.3	6	20.0	4.6	95.9
7月	0	0	0	0	10	34.5	4	13.8	9	31.0	6	20.7	4.5	92.6
8月	0	0	0	0	11	36.7	3	10.0	9	30.0	7	23.3	4.6	90.9
9月	0	0	0	0	11	36.7	3	10.0	9	30.0	7	23.3	4.6	94.1
10月	0	0	0	0	10	34.5	3	10.3	9	31.0	7	24.1	4.6	95.9
11月	0	0	0	0	10	34.5	3	10.3	9	31.0	7	24.1	4.6	93.8
12月	0	0	0	0	10	34.5	3	10.3	9	31.0	7	24.1	4.6	89.5

1月	0	0	0	0	9	30.0	3	10.0	11	36.7	7	23.3	4.7	98.0
2月	0	0	0	0	9	30.0	3	10.0	11	36.7	7	23.3	4.7	94.3
3月	0	0	0	0	8	27.6	3	10.3	10	34.5	8	27.6	4.7	93.9
※実人員を記載												合 計		94.9

○年齢別利用状況（年度末時点で記載）

	男 性	女 性	合 計
20歳～29歳	0	0	0
30歳～34歳	1	0	1
35歳～39歳	1	1	2
40歳～44歳	1	3	4
45歳～49歳	3	4	7
50歳～54歳	3	1	4
55歳～59歳	4	4	8
60歳～64歳	1	2	3
合 計	14	15	29
平均年齢	49.7	49.5	49
最高年齢	60	61	
最低年齢	32	39	

○月別通常活動内容

	かえで				
	行事・外出	個人創作 集団創作	料理・ 園芸・運動	音楽・書道	リハビリ
4月	2	22	2	2	22
5月	1	21	2	2	21
6月	2	22	3	2	22
7月	2	23	2	2	23
8月	2	21	3	2	21
9月	2	22	1	2	22
10月	2	22	1	2	22
11月	1	21	2	2	21
12月	1	20	2	2	20
1月	0	20	1	2	20
2月	1	21	1	2	21
3月	0	23	1	2	23

※ 午前・午後の活動を延べ回数で記載

月に一回程度のペースで行事・活動を実施いたしました。各行事・活動とも、ご利用者同士、ご利用者と職員が互いに協力し合って準備段階から活動する事ができました。かえで・さくらのご利用者が一緒になる良い機会であったため、ご利用者間の交流の場となるよう配慮しました。

#### ○行事・活動

活動・行事名	内 容	実施日	期間	場 所
お花見ドライブ	午後の活動時間に近隣のお花見スポットをドライブする。	4月6日 ～4月10日	5日	八潮市・草加市 (葛西用水桜並木)
菖蒲湯	菖蒲湯に入り邪気を払う	5月4日 ～5月5日	2日	デイ浴室
利用者懇談会	利用者から活動内容や職員の接遇に関して意見・要望を伺う	5月11日 ～5月15日	5日	機能訓練(工作)室
夏祭り	盆踊りと縁日を楽しむ。	7月20日 ～7月22日	3日	センターフロア
敬老会	皆で長寿を祝う ボランティアの演芸を楽しむ	9月14日 ～9月18日	5日	センターフロア ※食事は日により合同
個別外出	外食と買い物を楽しむ。	4月～3月随時	随時	越谷いっぴり・ カイツリ等
クリスマス会	クリスマスを皆でお祝いし楽しい時間を過ごす	12月24日・ 25日	2日	かえでフロア
柚子湯	冬至にちなんで邪気を払う	12月17日 ～12月18日	2日	デイ浴室
餅つき	新年を迎える準備をする	12月21日 ～12月22日	2日	センターフロア
新年会	皆で新年を祝う ボランティア演芸を楽しむ	1月6日 ～1月8日	3日	センターフロア 食事は部屋ごと
豆まき	豆をまき、鬼を払い、福を招き入れる	2月2日・3日	2日	かえでフロア

#### ○ボランティア人数

名 称	人 数	内 容
敬老会行事	22人	日替わりで民謡や腹話術、落語などで敬老会を盛り立てる
外出行事	0人	車椅子介助、ご利用者とのコミュニケーション
新年会行事	12人	日替わりで新年会にちなんだ演芸を披露
演芸鑑賞	209人	園児による民謡合唱と舞踊(足立民謡団体・足立つくし幼稚園)
学生ボランティア	0人	日々の活動補助やお茶だし、ご利用者とのコミュニケーション

## 地域課 行事実施報告

【年間行事】

### 3月 お花見

#### デイセンター

実施日：

平成27年3月30日(月)～31日(火)

4月1日(水)～3日(金)

参加人数：

30日(月)7名、職員1名

31日(火)7名、職員1名

1日(水)11名、職員1名

2日(木)7名、職員1名

3日(金)9名、職員1名

場所：埼玉県八潮市(葛西用水)

担当：藤枝・丸山

内容：毎年恒例の、お花見ドライブを通じて季節感を味わって頂く。桜が満開で綺麗だと好評。露店が多く出ておりバスから降りなくて残念との意見が多く聞かれた。

#### デイルーム

実施日：

平成27年3月31日(火)～4月2日(木)

参加人数：

31日(火)7名、職員1名、JR1名

1日(水)8名、職員1名、JR1名

2日(木)6名、職員1名、JR1名

場所：足立区内

担当：関根、尾東

内容：満開の桜を車窓から楽しんでいただけた。

#### デイかえで

実施日：

平成27年4月6日(月)～4月9日(木)

参加人数：

6日(月)7名、職員2名、JR1名

7日(火)9名、職員2名、JR1名

8日(水)8名、職員2名、JR1名

9日(木)9名、職員2名、JR1名

場所：草加市葛西用水路

担当：羽部・廣瀬

内容：外出を通し他者との関わりを深めて頂く。毎年恒例のドライブを通じ四季折々の季節感を味わって頂く。風が強くと花弁が待ってしまう事あったが舞い散る桜もきれいだと好評のドライブとなりました。

### 7月 夏祭り

#### デイさくら・デイかえで合同

実施日：

平成27年7月20日(月)～22日(水)

参加人数：

20日(月) S:10名 R:5名 K:13名 計28名

21日(火) S:14名 R:6名 K:11名 計30名

22日(水) S:12名 R:10名 K:13名 計35名

場所：デイルーム・センター

担当：尾東・羽部

内容：さくら・かえで合同行事として親睦を深め、夏祭りの雰囲気味わっていただく。又、今年度の利用者懇談会にて、一部の利用者より合同の食事会をしたいと話が上がっていたが今回の夏祭りでは昼食摂取は各フロアにて実施し縁日のみを合同として行った。

### 9月 敬老会

#### デイさくら・デイかえで合同

実施日：

平成27年9月14日(月)～18日(金)

参加人数：利用日

14日(月) S：13名、R：8名、K：15名 計36名

15日(火) S：13名、R：5名、K：15名 計33名

16日(水) S：12名、R：6名、K：16名 計34名

17日(木) S：13名、R：9名、K：14名 計36名

18日(金) S：11名、R：8名、K：15名 計34名

ボランティア

14日(月)：響三兄弟 ボラ：3名

15日(火)：光友会 ボラ：6名

16日(水)：踊り ボラ：4名

17日(木)：カラオケ ボラ：4名

18日(金)：ウクレレ ボラ：5名

場所：デイセンター

担当：尾東・藤枝・丸山

内容：高齢者施設においての一大イベントともいえる敬老会。今年も12名のお祝い者と共に長寿のお祝いをさせて頂いた。

## 10月 運動会

ルームさくら・かえで合同

実施日：

平成27年10月13日(火)、14(水)、16日(金)

参加人数：

13日(火) R：7名、K：14名、職員7

14日(水) R：8名、K：18名、職員6

16日(金) R：9名、K：17名、職員5

場所：かえでフロア

担当：羽部・関根

内容：合同にて運動会を行い日頃交流の少

ない利用者と関わりを持って頂く。かえで、ルームの利用者で協力しあい競技に参加出来ていた。職員競技などもプログラムに入れたことで盛り上がっていた。

## 10月 外出

センターさくら

実施日：

平成27年10月5日(月)～9日(金)、13日(火)～15日(木)

参加人数：

5日(月) 4名、職員4名

6日(火) 3名、職員4名、ご家族1名

7日(水) 4名、職員4名

8日(木) 4名、職員4名

9日(金) 5名、職員4名、JR職員1名

13日(火) 4名、職員4名

14日(水) 1名、職員2名

15日(木) 1名、職員2名

場所：浅草

担当：藤枝・丸山

内容：浅草寺・浅草周辺散策。昔はよく来た、と懐かしむご利用者も多く、時間的にもゆっくりと楽しんで頂く事ができた。外人客の多さに驚かされていた。

## ルームさくら

実施日：

平成27年11月10日(火)～13日(金)

参加人数：

10日(火) 9名、職員3名、ボラ1名、ご家族1名

11日(水) 6名、職員3名、ご家族1名

12日(木) 7名、職員3名、ボラ1名

13日(金) 8名、職員4名、ボラ1名

場所：サンシャイン水族館

担当：関根・尾東

内容：室内見学だった為、天候に左右される事なく楽しんでいただけた。魚の餌付けを見る事ができて喜ばれていた。大きな魚や色とりどりの魚を見て驚かれる様子が見られた。昼食はゆっくり召し上がって頂けた。普段、ゆっくりお話しできないご家族とも交流できた事で、ご利用者の自宅での様子や関わり方等をお聞きする事ができた。

デイかえで(年間：個別外出)

**4月**

実施日：平成27年4月28日(火)  
参加者：利用者2名 職員：羽部  
場所：越谷イオンレイクタウン  
内容：利用者と話し合い外食やウィンドウショッピングを行い外出の機会をつくる。利用者との関わりを深める。昼食では牛タンを食され、「美味しかった」と好印象を持たれていた。

**5月**

実施日：平成27年5月27日(水)  
参加者：利用者1名 職員：廣瀬  
場所：越谷イオンレイクタウン  
内容：ご利用者との話し合いにて外出の機会を作り買い物や外食を楽しんで頂く、又ご利用者との関わりを深める為、食事は和食を好まれていた為を召し上がって美味しかったと、喜ばれていた。

**6月**

実施日：平成27年6月17日(水)  
参加者：利用者1名 職員：羽部  
場所：お台場・海浜公園  
内容：ご利用者と家族にて相談をして頂き、

海が見たいとの事だった為通所時間帯で移動可能なお台場海浜公園にて潮風を感じて頂く。また周囲の施設にて昼食を摂り職員との交流を深める。昼食ではヒレカツを食されご満悦な様子伺えた。又氏の希望でもあった砂浜で海を眺める事も達成できた為満足げな様子伺えた。

**6月**

実施日：平成27年6月30日(火)  
参加者：利用者1名 職員：佐久間・秋元  
場所：東京スカイツリー・東京ソラマチ  
内容：行きの車中から気分が高揚気味で、いつもよりも多弁な様子あり。展望デッキでは、「綺麗」と繰り返し、終始笑顔で過ごされる。井戸のキャラクターでは、自発的に写真を撮りたいとおっしゃり普段と違った一面が見られた。昼食は、サンドイッチの大きさに「食べられない」と失笑される様子あり。1/3程残されたが、ワイドポテトは「美味しい」と職員の分も少し召し上がられることあり。後半の買い物では、「家の人達は皆、甘いのが好き。餡子。」と和菓子を何回も見てどら焼きを購入される。

**7月**

実施日：平成27年7月30日(木)  
参加者：利用者2名 職員：羽部  
場所：葛西臨海公園  
内容：ご利用者と話し合い臨海公園付近の中華料理屋で食事と、臨海公園の観覧車に乗りたいとの事だった為実施をする。天候にも恵まれ園内もさほど混雑していなかったためスムーズに行えた。反省点は炎天下だったこともあり帰りのバスの車内で利用者にも疲労感が多く見られた。

## 8月

実施日：平成 27 年 8 月 26 日（水）

参加者：利用者 1 名 職員：佐久間

場所：東京スカイツリー・東京ソラマチ

内容：行きの車中にて昼食は、「何を食べようかな」と少し興奮され迷ってしまう事が見られる。デニースにて食べたい物の候補にあったオムライスを注文しそれがとても美味しく終始笑顔で「美味しかったあ」と残さずに召上られている姿が印象的。食後、展望デッキに上がると360度見渡す限り真っ白な雲の世界が広がって幻想的でしたが下町の景色が見られなかった事に対してあまり残念そうな表情や言葉はなく楽しませておりました。その後、氏の強い希望にて展望回廊の方へ向かう。上る途中のエレベーター内からガラス張りの天井を覗くとスカイツリーの鉄骨造等が見えると「わあ、すごいね」と大変喜ばれて興奮される。展望回廊内を1周されると「ここに来られて良かった」と満足される。

## 8月

実施日：平成 27 年 8 月 25 日（火）

参加者：利用者 1 名 職員：羽部

場所：三ノ輪周辺・浅草寺

内容：ご本人の生まれ育った町を散策し、在学されていた小学校や親戚の自宅などに訪問して幼少期の思い出を振り返って頂く。自身が在学されていた小学校を見た際とてもうれしそうな表情が伺えた。昼食では浅草寺周辺でお好み焼きを食べたいと希望あるも条件に見合うお店が無かった為、お寿司屋に変更して対応した。味には満足されており笑顔も多く見られた。

## 9月

実施日：平成 27 年 9 月 8 日（火）

参加者：利用者 1 名 職員：廣瀬

場所：越谷イオンレイクタウン

内容：ご利用者と話し合いをし、外食及び買い物をする機会を作る。又ご利用者との関わりを深める、事前に食事は牛タンを召し上がりたいとの事で、混雑の中、少し待たれながらも美味し物を召し上がり満足をされていた。又買い物をされて楽しんでいた。

## 10月

実施日：平成 27 年 10 月 26 日（月）

参加者：利用者 1 名 職員：廣瀬・海老原

場所：西新井アリオ

内容：入浴を希望されていたので、入浴してから出発をする。秋晴れの中外出を楽しみにされていたとの事で胸の高まりを感じる中アリオに到着する。事前にパンフレットを渡してあった為見学もスムーズに行き、又食事でも召し上がりたい物を事前に決めていた為好きな物を召し上がって満足をされていた。眼鏡店では無料で眼鏡の修理も出来て喜ばれていた。

## 10月

実施日：平成 27 年 10 月 27 日（火）

参加者：利用者 1 名 職員：羽部

場所：東京スカイツリー

内容：昨年の外出でもスカイツリーを希望したが、悪天候にて展望台に上がっても雲で何も見えなかった。今回のリベンジでは強風の影響もあり、スカイツリーのエレベーターが動いたり止まったりを繰り返した



が、天候には恵まれ絶景を眺める事ができた。昼食にも満足されており有意義な時間を過ごされていた。

### 11月

実施日：平成27年11月18日(水)  
参加者：利用者1名 職員：佐久間・秋元  
場所：東京スカイツリー・東京ソラマチ  
内容：行きの車中で、いつもより気分が高揚されているのか多弁な様子あり。展望デッキでは、「もっと外見たい」とおっしゃり、外の景色を真剣に眺められていた。また「高い所が好き」との事で普段のご利用では伺えない一面を知る事が出来た。

### 12月

実施日：平成27年12月7日(月)  
参加者：利用者1名 職員：藤枝・秋元  
場所：葛西臨海公園  
内容：ご利用者と話し合い臨海公園にて食事と、臨海公園の海沿いを散歩したい。との希望があった為実施する。食事にも満足されており天候に恵まれた為、海沿いの景色もきれいで満足な様子伺えた。

### 1月～3月

実施対象者無し

### 12月 クリスマス会・忘年会

#### センターさくら

実施日：  
平成27年12月24日(木)～28日(月)  
参加人数：  
24日(木) 12名 職員3名  
25日(金) 13名 職員4名  
28日(月) 17名 職員5名

場所：センター  
担当：藤枝・丸山  
内容：クリスマス会：ビンゴ大会  
忘年会：職員による仮装の披露。  
笑って過ごされ大変、喜ばれていた。

#### ルームさくら

実施日：  
平成27年12月23日(水)～24日(木)  
参加人数：  
23日(水) 8名 職員3名  
24日(木) 8名 職員3名  
場所：ルーム  
担当：関根・尾東  
内容：来年も楽しく過ごしていただく為におでんの鍋を囲んで交流を深めていただいた。

#### デイかえで

実施日：  
平成27年12月24日(木)～25日(金)  
参加人数：  
24日(木) 利用者17名 職員4名  
25日(金) 利用者17名 職員4名  
場所：生活介護フロア  
担当：羽部・廣瀬

内容：クリスマスを皆で祝う。ケーキを利用者と共に作り楽しんでいただく。職員と共にケーキの生地作りから開始し焼きあがった後はトッピングとデコレーションを行い、皆でケーキを飾る事が出来た。

### 12月餅つき

#### デイさくら・デイかえで

実施日：  
平成27年12月21日(月)～22日(火)  
参加人数：  
21日(月) S：15名 R：7名 K：1

名 計 36 名

22日(火) S:11名 R:5名 K:15

名 計 31 名

場所:センター

担当:廣瀬・村山

内容:毎年恒例の餅つきを楽しんで頂き、又つきたての餅を味わっていただき、餅つきの希望者利用者も楽しそうに杵を持って付いていただく。

## 1月 新年会

### デイさくら・デイかえで合同

実施日:

平成28年1月6日(水)~8日(金)

参加人数:

6日(水) S:12名 R:10名 K:17  
名 計 39名

7日(木) S:14名 R:7名 K:19  
名 計 40名

8日(金) S:13名 R:12名 K:20  
名 計 45名

ボランティア

6日(水) ボラ:5名

7日(木) ボラ:0名

8日(金) ボラ:7名

場所:デイルーム・センター

担当:関根・樺澤

内容:今回の新年会では、センターとかえでと二日間合同の食事会を行った。職員と一緒に食事をしながら介入する事で、食事会の雰囲気を楽しんでいただけた。今回は、午後の催しで職員の出し物を行い、ご利用者よりたくさん笑顔が見られ、全体的にとっても活気のある時間となった。

## 2月 節分

### センターさくら

実施日:

平成28年2月2日(月)・3日(火)

参加人数:

2日(火) 10名 職員3名

3日(水) 9名 職員2名

場所:センター

担当:藤枝・丸山

内容:季節の行事に触れて、豆まきの気分を味わって頂く。

\*センター・ルーム合同にて実施

### ルームさくら

実施日:

平成28年2月2日(月)・3日(火)

参加人数:

2日(火) 4名 職員3名

3日(水) 9名 職員3名

場所:センター

担当:関根・尾東

内容:季節に合った行事に参加する事で季節を感じていただけた。

### かえで

実施日:

平成28年2月2日(月)・3日(火)

参加人数:

2日(火) 13名 職員4名

3日(水) 15名 職員4名

場所:かえで

担当:羽部・廣瀬

内容:季節に合った行事に参加する事で、季節を感じて頂く。いつもはおとなしい利用者も職員の鬼の仮装を見たときたん表情が変わり椅子から立ちあがりながら豆を投げる利用者などもみられた。大好評に終わったが来年度は危険予測をもう少し高めて行ければと感じた。

## 平成27年度 居宅介護支援事業所デイサービスセンターさくら事業報告

### 平成27年度項目別件数

項目 (件数)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用実績 (介護給付)	80	77	76	75	73	73
利用実績 (予防給付)	12	10	2	3	3	3
初回加算	4	2	3	2	2	3
入院時情報連携加算Ⅰ	0	0	0	0	0	1
入院時情報連携加算Ⅱ	0	0	0	0	0	0
退院・退所加算	0	0	0	0	0	0
緊急時居宅カンファレンス	0	0	0	0	0	0
複合型サービス事業所連携加算	0	0	0	0	0	0
認定調査	13	11	16	11	20	12

項目 (件数)	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実績 (介護給付)	71	69	70	72	73	73
利用実績 (予防給付)	4	4	2	3	3	3
初回加算	4	5	6	2	2	1
入院時情報連携加算Ⅰ	0	0	0	0	0	0
入院時情報連携加算Ⅱ	0	0	0	0	0	0
退院・退所加算	0	2	0	1	0	0
緊急時居宅カンファレンス	0	0	0	0	0	0
複合型サービス事業者連携加算	0	0	0	0	0	0
認定調査	19	7	8	11	16	13

※5月まで 2.5名 6月以降 2名体制

### 平成27年度月別業務活動報告書

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング)</li> <li>・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携)</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング)</li> <li>・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携)</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・参加研修                             <ul style="list-style-type: none"> <li>居宅介護支援部会</li> <li>あだちケアマネ研究会</li> <li>東京都認知症多職種協働研修</li> </ul> </li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング)</li> <li>・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携)</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議 (事例検討会)</li> <li>・参加研修                             <ul style="list-style-type: none"> <li>居宅介護支援部会</li> <li>地域包括西部ブロック研修</li> <li>認知症多職種協働研修</li> </ul> </li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング)</li> <li>・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携)</li> <li>・要介護認定調査</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・参加研修 居宅介護支援部会 けあまね研究会 足立区介護保険課集団指導</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・事業所集中減算表の作成（前期分）</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・参加研修 居宅支援部会</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・参加研修 居宅介護支援部会 東京都認知症疾患医療センター主催認知症ケア研修会 西部ブロック地域包括支援センター主催地域ケアネットワーク 指定更新事業者研修会</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・参加研修 けあまね研究会 日本認知症学会</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・参加研修 居宅支援部会 けあまね研究会</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・包括合同事例検討会</li> <li>・参加研修 足立生協主催 研修 介護支援専門員研修Ⅱ</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・参加研修 介護支援専門員研修Ⅱ</li> </ul>

2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> <li>・事業所集中減算票の作成</li> <li>・参加研修 居宅介護支援部会 ケアマネ研究会</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング）</li> <li>・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携）</li> <li>・要介護認定調査</li> <li>・法人運営会議</li> <li>・居宅事業所会議</li> </ul>

平成 27 年度栄養（食事）報告書

平成 27 年度入居者食事形態 (人)

主 食		
形態	さくら	かえで
常食	23	5
全粥	23	5
ゼリー粥	5	
パン	2	
経管栄養	5	
副 食		
形態	さくら	かえで
常食	20	6
刻み	28	4
ムース	5	

平成 27 年度入居者禁止食品

さくら		かえで	
禁止食品	人数	禁止食品	人数
塩分制限	5	刺身	1
糖尿病食	4	納豆	1
グレープフルーツ	14	魚卵	1
乳製品	2	鶏肉	1
牛乳	3	麺類	1
ヨーグルト	2	そば	1
パン	5	スパゲティ	1
麺類	5	マヨネーズ	1
そば	1	ドレッシング	1
納豆	5	鯖	1
鯖	1	青魚	1
青魚	1	グレープフルーツ	2
肉類	1	梅干	1
卵	1	あんかけ	2
生卵	1	タルタルソース	1
山芋	2	大根おろし	1
おくら	1	生野菜	1
生姜	1	胡麻和え	1
トウガラシ	1	ピーナツ和え	1
鶏肉	1	白和え	1
豚肉	1	カレー	1
カレー	1		
エビ	1		
カニ	1		
餡子	1		
ゼリー	2		

平成 27 年度デイサービス食事形態

主 食		
形態	さくら	かえて
常食	57	28
全粥	8	3
副 食		
形態	さくら	かえて
常食	56	26
刻み	8	5
ペースト	1	

平成 27 年度デイサービス禁止食品

さくら		かえて	
禁食	人数	禁食	人数
グレープフルーツ	15	グレープフルーツ	2
うなぎ	2	そば	1
麺類	3	ラーメン	1
そば	1	牛乳	1
ラーメン	1	納豆	1
パン	1	豆腐	1
卵	2	きのこ類	1
牛乳	2	さつまい	1
肉類	2	ブロッコリー	1
納豆	3	カリフラワー	1
豆類	1	アスパラ	1
生魚	1	ピーマン	2
鯖	2	パイン	1
鮭	1	スイカ	1
卵豆腐	1	キウイフルーツ	1
フルーツ	1	メロン	1
バナナ	1	バナナ	1
緑黄色野菜	2	桃	1
生野菜・生フルーツ	1	レーズン	1
ブロッコリー・カリフラワー	1	みょうが	1
トマト	2	チョコレート	1
しいたけ	1	餡子	1
ニラ	1		
ニンニク	1		
マヨネーズ	2		
山芋	1		
蓮根	1		
ごぼう	1		
餡子	1		

平成 27 年度入居者行事食実施献立

端午の節句	七夕	納涼祭	敬老会
5月2日	7月7日	8月22日	9月12日
竹の子ご飯 すまし汁 刺身盛合せ 天ぷら盛合せ 胡麻和え フルーツ盛合せ 柏餅	ご飯 すまし汁 うなぎの蒲焼き 七夕そうめん ブロッコリー炒め ゆかり和え	カレーライス 焼きそば 焼きとり 鶏の唐揚 お好み焼き フランクフルト フライドポテト 焼とうもろこし 枝豆 かき氷 スイカ	炊き込みご飯 すまし汁 刺身盛合せ 天ぷら盛合せ 茶碗蒸し フルーツ盛り合わせ
新年会	ひなまつり		
1月9日	3月3日		
赤飯 すまし汁 刺身盛合せ 天ぷら盛合せ 茶碗蒸し フルーツ盛合せ	五目ちらし すまし汁 南瓜のそぼろかけ 竹輪の海苔揚げ いちご		

平成 27 年度デイサービス行事食実施献立

夏祭り				
7月20日	7月21日	7月22日		
焼きそば 中華スープ 焼きとり サラダ 枝豆 フルーツ盛合せ	焼き肉 中華スープ 冷奴 酢の物 フルーツ盛合せ	炊き込みご飯 味噌汁 天ぷら盛合せ サラダ 枝豆 フルーツ盛合せ		
敬老会				
9月14日	9月15日	9月16日	9月17日	9月18日
チャーハン 中華スープ えびチリソース 小籠包 杏仁豆腐	チャーハン 中華スープ えびチリソース 小籠包 杏仁豆腐	赤飯 すまし汁 天ぷら盛合せ 長芋のカニあんかけ フルーツ盛合せ	五目ちらし すまし汁 天ぷら盛合せ 茶碗蒸し フルーツ盛合せ	松茸ご飯 すまし汁 刺身盛合わせ 南瓜のいとこ煮 フルーツ盛合せ
新年会				
1月6日	1月7日	1月8日		
炊き込みご飯 すまし汁 天ぷら盛合せ 胡麻和え フルーツ盛合せ	寄せ鍋 栗ご飯 柚醤油和え フルーツ盛合せ	ちらし寿司 すまし汁 南瓜のそぼろかけ フルーツ盛合せ		



平成 27 年度運営会議実施報告書

日付	内 容	出席者
4月21日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 地域課より：生活介護一体化会議の報告・デイさくら土曜日稼働への取り組み状況報告 処遇・請求システム移行について	新井施設長・六笠事務長・佐竹・三浦・鈴木(剛)・猪塚・佐久間・前田・本吉・原田・伊藤
6月19日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 各フロアからの報告 PC記録 障害システム・高齢システムの入替えに関して	新井施設長・六笠事務長・佐竹・三浦・鈴木(剛)・猪塚・佐久間・前田・本吉
7月17日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 各フロアからの報告	新井施設長・金子課長・佐竹・三浦・猪塚・伊藤・佐久間・前田
8月14日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 各フロアからの報告	新井施設長・六笠事務長・佐竹・三浦・猪塚・伊藤・佐久間
9月18日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 各委員会からの報告 各フロアからの報告	新井施設長・六笠事務長・金子課長・佐竹・佐久間・本吉・前田
10月16日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 各委員会からの報告 各フロアからの報告 第三者表受審事業	新井施設長・六笠事務長・金子課長・佐竹・三浦・佐久間・本吉・前田
11月20日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 各委員会からの報告 各フロアからの報告 給与・退職金規定の一部変更について 労働安全衛生法の改定について(ストレスチェック)	新井市成長・六笠事務長・金井・佐竹・三浦・佐久間・本吉
12月18日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 職員のメンタルヘルス対策について 各委員会からの報告 各フロアからの報告 夜間想定避難訓練実施・初期消火訓練実施の説明 事務長より人事について状況説明	新井施設長・六笠事務長・金子課長・佐竹・本吉・前田・佐久間
1月22日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 権利擁護委員会：2月『気持ち良くご利用して頂く為に、来施時の座席案内・荷物の取り扱い・お茶出し・健康チェックをおもてなしの心を持って対応する』 研修・外部委員会等予定連絡 各フロアからの報告 施設長・事務長より次年度事業計画提出締切他	新井施設長・六笠事務長・金子課長・佐竹・本吉・佐久間・三浦

2月19日	<p>事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告</p> <p>衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告</p> <p>各委員会からの報告</p> <p>各フロアからの報告</p> <p>事故・ヒヤリハット基準の検討について</p> <p>今後の運営会議の在り方</p>	<p>新井施設長・六笠事務長・金子課長・佐竹・本吉・佐久間・三浦・前田・猪塚</p>
3月18日	<p>事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告</p> <p>衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告</p> <p>各委員会からの報告</p> <p>各フロアからの報告</p> <p>事故・ヒヤリハット基準の検討について</p> <p>次年度の運営会議について</p>	<p>新井施設長・金子課長・佐竹・佐久間・三浦・前田</p>

## 平成 27 年度委員会実施報告書

### 総合支援委員会

日付	内 容	出席者
4月3日	27年度事業計画からの各担当の取り組みについて ST 研修（利用者の VE 検査映像を見ながらリスクの説明）	金子課長・鈴木（剛）・今福・本郷・岩崎
5月5日	食事担当よりお楽しみ昼食会などの報告 入浴・排泄担当より、菖蒲湯の実施、オムツの選定 手の拘縮のある方の整容面への対応	越村・本郷・猪塚・小林・矢作
7月3日	食事担当より、お楽しみ昼食会やミールラウンドの報告 入浴排泄担当より、パッドの選定実施状況報告他 リハビリ・余暇担当より制作活動報告他	越村・永野・小林・金子・北
8月4日	座面クッションとカバーのナンバリングの実施状況報告 食事担当よりお楽しみ昼食会などの報告 入浴・排泄担当より各フロア状況報告 余暇担当の次年度の取り組み	越村・小林・金子・岩崎・打矢・副島
9月3日	看護との連携について 食事担当より報告 入浴排泄担当より報告・・・入浴時の事故報告あり リハビリ・余暇担当より報告	副島・北・金子・永野・打矢
10月5日	新井施設長より下半期スタートにあたり今年度事業計画 の確認と、進捗状況に合わせた下半期に取り組みについて 食事担当・入浴排泄担当・リハビリ・余暇担当より報告	金子課長・打矢・越村・小林・永野
11月5日	食事を楽しむための工夫・ミールラウンド実施状況報告 入浴事故を起こさないための対応や職員への周知方法 皮膚トラブルの防止に関する取り組み・排泄解除時のプ ライバシーに対する配慮について 余暇担当より制作活動実施報告	金子課長・越村・小野寺・北
12月3日	食事担当より、お楽しみ食事会やミールラウンドの報告 リハビリパンツから布パンツへ変更されたご利用者に関 する報告 機能訓練指導員より手の硬縮がある方の支援方法	金子課長・本郷・越村・小林
2月4日	食事担当より報告 入浴担当より報告 リハビリ・余暇担当より報告 課長より年度更新に関しての方向性	金子・本郷・越村

### 感染対策委員会・環境美化委員会

日付	内 容	出席者
4月16日	今年度の委員会運営方針・感染症及び食中毒の予防及びま ん延の防止のための指針説明 事業計画の説明 今年度の研修予定	新井施設長・金子課長・須藤 NS・秋元 NS・関口・村山
7月21日	感染対策委員会（スタンダードプリコーションの具体的内 容と取り組み時期の検討 環境美化委員会 清掃・掲示・リネン担当職員からの報告	新井施設長・金子課長・村山・須藤・関 口・片桐
8月18日	感染対策委員会（手洗い嗽表の運用について・感染予防の 為の肝炎患者のリストアップ） 清掃担当より、洗剤等の適量使用を周知する 敬老かに向けて、ペランダのプランター植栽 施設内、消火設備点検について	新井施設長・金子課長・須藤・関口・村 山・片桐・阿田川
10月20日	プランターについて今後どのようにするか検討 排泄物のゴミ出しが方法通り実施出来ているかの確認 感染対策委員会（嘔吐物処理実践研修を行った） 環境美化委員会（車椅子定期点検について）	金子課長・村山・秋元・藤井・片桐・矢 作・阿田川・関口
12月22日	感染対策委員会 ウイルス性胃腸炎感染者の報告 嘔吐研修実施状況報告	

3月15日	感染対策委員会 インフルエンザ対応の反省 次年度は、掲示担当を廃止とする 3階清掃職員退職後の業務について調整	新井施設長・阿田川・関口・秋元・村山
-------	---	--------------------

### 食事支援ミーティング

日付	内 容	出席者
4月15日	VE検査の振り返り ミールラウンドの振り返り ST評価の振り返り	新井施設長・金井・鈴木(ち)・小林・観音・金井(さ)・藤枝・鈴木(剛)・永野・猪塚
5月27日	VE検査の振り返り ミールラウンドの振り返り 利用者関係	金井・鈴木(ち)・小林・観音。金井(さ)・鈴木(剛)
6月17日	VE検査の振り返り ミールラウンドの振り返り 利用者関係 デイの土曜日営業に関して	新井施設長・金井・鈴木(ち)・小林・観音・藤枝・永野・猪塚
7月15日	VE検査の振り返り ミールラウンドの振り返り ST評価の振り返り 検食簿の記入方法注意点について	金井・鈴木(ち)・小林・観音・藤枝・伊藤・永野・猪塚
9月16日	VE検査の振り返り ミールラウンドの振り返り ST評価の振り返り	新井施設長・金井・鈴木(ち)・小林・観音・藤枝・永野・小野寺・猪塚
10月21日	ミールラウンドの振り返り ST評価の振り返り 各階からの報告	新井施設長・金井・鈴木(ち)・小林・観音・藤枝・永野・小野寺・猪塚
11月18日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定	新井施設長・金井・鈴木(ち)・小林・観音・藤枝・永野・小野寺・猪塚
12月28日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定 ST評価の振り返り 厨房より年末年始の予定	新井施設長・金井・鈴木(ち)・小林・藤枝・小野寺・猪塚
1月20日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定	新井施設長・金井・鈴木(ち)・小林・観音・藤枝・小野寺・猪塚
2月17日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定 事業計画	金井・鈴木(ち)・小林・観音・藤枝・小野寺・猪塚
3月16日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定 厨房より配膳・食事介助・個人持ちスプーンについて	鈴木(ち)小林・藤枝・小野寺・猪塚

### 平成 27 年度その他会議等実施報告書

#### マネジメント会議

日付	内 容	出席者
4月7日	各フロアからの行事活動報告・起案等 入所・ショートステイ利用率の報告・処遇報告 新規ショートステイ利用者について 4/2より悠翔会の往診開始 看取り対応について 人材育成プロジェクトについて 個人情報保護について	新井施設長・金子課長・佐竹・後藤・鈴木(剛)・猪塚・原田・伊藤・本郷・金井・副島

5月12日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（個別対応・予防的アドバイス） 各フロアからの報告 相談員より入所率・入所処遇報告 聖和看護の実習及び人事院の研修について	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・鈴木（剛）・副島・矢作・伊藤
6月9日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（床ずれ・剥離・予防的アドバイス） 行事報告・起案等 勤務表及び人事に関する案件 看取りについて	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・鈴木（剛）・副島・矢作・伊藤・本郷
7月14日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（床ずれ・処置方法・予防的アドバイス） 行事報告・起案等 勤務表及び人事に関する案件	金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・本吉・伊藤・矢作・猪塚・山中
8月11日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（床ずれ・処置方法・予防的アドバイス） 行事報告・起案等 相談員より入所利用率及び入所処遇報告・SS 利用処遇報告等 協力病院の変更について	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・本吉・伊藤・矢作・本郷・猪塚・山中・関根
9月8日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（床ずれ・処置方法・予防的アドバイス） 行事報告・起案等 相談員より入所利用率及び入所処遇報告・SS 利用処遇報告	新井施設長・佐竹・金井・後藤・小林・本吉・副島・矢作・猪塚・本郷・岩崎・山中・関根
11月10日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（床ずれ・処置方法・予防的アドバイス） 行事報告・起案等 3階 10月より個別活動開始 相談員より入所利用料及び入所処遇報告・SS 利用処遇報告	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・本吉・矢作・猪塚・本郷・岩崎・山中・関根
12月8日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（床ずれ・処置方法・予防的アドバイス） 行事報告・起案等	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・本吉・矢作・猪塚・本郷・岩崎・山中・関根
2月9日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 褥瘡予防委員会（現在の褥瘡及び表皮剥離・予防的アドバイス） 行事報告・起案等 リスクマネジメント 勤務表及び人事に関する案件 各部署からの報告 施設長より平成28年度全体目標（入所）	新井施設長・金子課長・金井・副島・本吉・猪塚・本郷・岩崎・関根
3月8日	権利擁護委員会（接遇マナー・身体拘束） 新任職員に対し、法人の理念・基本方針を意識した指導 褥瘡予防委員会（現在の褥瘡及び表皮剥離・予防的アドバイス） 行事報告・起案等 リスクマネジメント 各部署からの報告	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本郷・岩崎・関根

#### 相談支援部会

日付	内 容	出席者
4月8日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
5月13日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
6月12日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
7月8日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤

8月12日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	佐竹・金井・後藤・佐久間・ 村山・樺澤
9月9日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	佐竹・金井・後藤・佐久間・ 村山・樺澤
10月14日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	六笠事務長・佐竹・金井・ 後藤・佐久間・村山・樺澤
11月11日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	六笠事務長・金井・後藤・ 佐久間・村山・樺澤
12月9日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて 困難事例・特殊案件	六笠事務長・佐竹・金井・ 後藤・佐久間・村山
1月28日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 目標利用率達成に向けて	六笠事務長・佐竹・金井・ 後藤・佐久間
2月10日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 困難事例について 目標利用率達成に向けて	佐竹・金井・佐久間・樺澤・ 村山
3月9日	各部署からの報告 各入所利用率・利用状況他 利用率向上に向けての取り組み	佐竹・金井・後藤・佐久間・ 樺澤・村山

## デイサービス

日付	会議名	内 容	出席者
4月9日	センターグループ会議	今年度の活動の方向性について 重点課題『心のこもった支援＝質の高い接遇』 利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 利用率の報告他	藤枝・樺澤・丸山・金井(さ)
4月9日	ルームグループ会議	利用者利用状況について 事故報告・ヒヤリハット報告書について 今年度ルームをどのような部屋にしていくか？	村山・関根・尾東
5月4日	センターグループ会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 利用率の報告他	藤枝・樺澤・丸山・金井(さ)
5月7日	ルームグループ会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 利用率の報告他	村山・関根・尾東
5月14日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 ヒヤリハット報告 フロア配置について 入浴サービスについて	藤枝・樺澤・関根・村山・羽 部・佐久間
5月28日	センターグループ会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について ご利用者の意見・要望など	藤枝・樺澤・丸山
6月4日	ルームグループ会議	利用者状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 利用者懇談会でご利用者から出た要望への対 応策	村山・関根・尾東
6月11日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 研修予定・NO残業DAYの実施	藤枝・樺澤・関根・村山・羽 部・佐久間

6月25日	センターグループ会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 土曜日営業準備状況	藤枝・樺澤・丸山
7月2日	ルームグループ会議	利用者状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 利用率目標について	村山・関根・尾東
7月9日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 No 残業デイの実施状況報告 権利擁護委員会 実地検査について	藤枝・樺澤・関根・村山・羽 部・佐久間
7月22日	センターグループ会議	利用者状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 土曜日営業準備状況	藤枝・樺澤・丸山
7月29日	ルームグループ会議	利用者状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について	村山・関根・尾東
8月6日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	活動について（個別外出・障害者美術展） 利用者について 業務（共通理解）関係	廣瀬・青木・羽部・佐久間
8月13日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 事故報告書・ヒヤリハット報告書について No 残業dayの実施状況 権利擁護委員会 新規利用者について	藤枝・樺澤・関根・村山・羽 部・佐久間
8月21日	個別機能訓練加算につ いての話し合い	事業所の解釈と体制について	村山・秋元・佐久間
8月26日	個別機能訓練加算Ⅰに ついての話し合い	事業所における看護師配置基準について 個別機能訓練加算Ⅰの機能訓練指導員（看護 師）配置基準について	村山・秋元・関根・佐久間
8月27日	センターグループ会議	利用者利用状況 排泄について 事故報告書、ヒヤリ・ハット報告書について	藤枝・樺澤・丸山
9月3日	ルームグループ会議	利用者状況について ヒヤリハット報告書について	村山・関根・尾東
9月10日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 ヒヤリハット報告書について フロア配置について No 残業dayの実施状況 権利擁護委員会 新規利用者について	藤枝・樺澤・関根・村山・羽 部・佐久間
10月1日	ルームグループ会議	利用者状況について かえどとの合同運動会について	村山・関根・尾東
10月6日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 ヒヤリハット報告書について 日誌の帳票の変更点について 権利擁護委員会 下半期リーダーミッション 利用者について	藤枝・樺澤・関根・村山・羽 部・佐久間
10月21日	センターグループ会議	利用者利用状況について ヒヤリハット報告書について	藤枝・樺澤・丸山
11月5日	ルームグループ会議	利用者利用状況について ヒヤリハット報告書について 利用率について	村山・関根・尾東
11月12日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 ヒヤリハット報告書について 新規ボランティアについて 権利擁護委員会 新規利用者について 下半期リーダーミッションについて	新井施設長・藤枝・樺澤・関 根・村山・羽部・佐久間

11月26日	センターグループ会議	利用者利用状況について 事故報告・ヒヤリ・ハット報告書について 利用率について	藤枝・榊澤・丸山
12月2日	ルームグループ会議	利用者利用状況について 事故報告・ヒヤリ・ハット報告書について 利用率について	村山・関根・尾東
12月10日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	利用者利用状況について 研修予定 感染予防強化期間について 利用率について	新井施設長・藤枝・榊澤・関 根・村山・羽部・佐久間
1月7日	ルームグループ会議	利用者状況について 事故報告書、ヒヤリ・ハット報告書について 利用率について	村山・関根・尾東・秋元
1月14日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	利用者利用状況について 権利擁護委員会 研修・外部委員会予定	新井施設長・藤枝・榊澤・関 根・村山・羽部・佐久間
2月2日	センターグループ会議	利用者利用状況について トイレ誘導についての注意点 新規利用者について	藤枝・榊澤
2月4日	ルームグループ会議	利用者状況について 事故報告書、ヒヤリ・ハット報告書について 利用率について	村山・関根・尾東
2月11日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 ヒヤリ・ハット報告書について 職員の健康管理他 施設見学者対応のシュミレーション 権利擁護委員会 研修参加予定等	新井施設長・藤枝・榊澤・関 根・村山・羽部・佐久間
3月3日	センターグループ会議	利用者利用状況について 事故報告書、ヒヤリ・ハット報告書について 利用率について	藤枝・榊澤・丸山
3月3日	ルームグループ会議	利用者状況について ヒヤリ・ハット報告書について 利用者困難事例について	村山・関根・尾東
3月10日	地域課・生活介護マネ ジメント会議	各フロアより近況報告 ヒヤリ・ハット報告書について 事業計画について	新井施設長・藤枝・榊澤・関 根・村山・羽部・佐久間
3月14日	地域課・生活介護合同 全体会議	残業減への取り組み 事業計画・報告について 通常規模移行に伴う見通しの確認 次年度職員配置・固有業務分担の確認	新井施設長・佐久間・榊澤・ 村山・丸山・関根・羽部・藤 枝・秋元・尾東
3月28日	センターグループ会議	利用者利用状況について	藤枝・榊澤・丸山
3月29日	ルームグループ会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリ・ハット報告書について ケアプラン作成について	村山・関根・尾東

かえて

日付	会議名	内 容	出席者
4月7日	生活介護グループ会議	4月・5月の活動予定 利用者について ヒヤリハット・事故報告書について	廣瀬・羽部・佐久間
4月13日	生活介護一体化会議	入所支援者の入浴実施状況報告 今年度のサビ管の機能と役割分担について 利用者の単独外出要望について 利用状況報告 利用者処遇について	金子課長・鈴木(剛)・副島・ 越村・永野・羽部・佐久間



5月5日	生活介護グループ会議	利用者懇談会について 5月・6月の活動予定 利用者について 相談員報告・確認事項	廣瀬・羽部・佐久間
6月2日	生活介護グループ会議	6月・7月の活動予定 利用者について ヒヤリハット・事故報告書について	廣瀬・羽部・佐久間
7月2日	生活介護グループ会議	7月・8月の活動予定 地域課合同夏祭りについて 障害者美術展について 利用者について	廣瀬・青木・羽部・佐久間
7月13日	生活介護一体化会議	H27年度サビ管の機能と役割分担について 利用者状況報告 生活介護職員人事について 6/5(金)実地検査指導内容と対応について	副島・越村・永野・羽部・佐久間・青木
7月28日	地域課・生活介護合同 全体会議	平成27年度に向けて副主任より体制確認 残業減への取り組み 各フロアより報告(周知)事項 その他 提案・確認事項	樺澤・丸山・関根・尾東・羽部・藤枝・廣瀬・青木・秋元・村山・佐久間
8月13日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 処遇管理ソフトの変更に関して 地域移行コーディネート事業について 入所利用者体調不良時のデイサービスへの参加について	副島・永野・羽部・青木
9月3日	生活介護グループ会議	9月・10月の活動予定 個別外出・敬老会・ルーム合同運動会について 利用者状況報告 陶芸ボランティアについて	廣瀬・青木・羽部・佐久間
10月1日	生活介護グループ会議	10月・11月の活動予定 利用者状況報告 月間目標	廣瀬・青木・羽部・佐久間
10月19日	生活介護一体化会議	生活介護の方向性について、課長案の確認 利用者状況報告 かえてワイズマンの食事・水分・排泄の入力方法について	副島・越村・永野・羽部・佐久間・金子
11月5日	生活介護グループ会議	11月・12月の活動予定 利用者状況報告 月間目標	廣瀬・羽部・佐久間
12月3日	生活介護グループ会議	12月・1月の活動予定 利用者状況報告 月間目標	廣瀬・羽部・佐久間
12月15日	地域課・生活介護合同 全体会議	残業減への取り組み 職員休憩の再検討について 報連相と業務理化学について	佐久間・樺澤・村山・丸山・関根・羽部・藤枝・廣瀬・秋元・尾東
2月4日	生活介護グループ会議	活動について 節分行事他 利用者状況報告 相談員報告・確認事項	佐久間・羽部・廣瀬
2月11日	地域課・生活介護合同 全体会議	各フロアより近況報告 啓発(見学者対応シュミレーション) 権利擁護委員会 研修参加予定等	新井施設長・藤枝・樺澤・関根・村山・羽部・佐久間
3月3日	生活介護グループ会議	活動について 3月4月の活動予定 利用者状況報告 ヒヤリ・ハット報告書について ミッションカレンダーについて 相談員報告・確認事項	佐久間・羽部・廣瀬
3月30日	生活介護グループ会議	活動について 4月5月の活動予定 5月利用者懇談会実施予定 利用者状況報告 ヒヤリ・ハット報告書について	羽部・廣瀬

## ショートステイ委員会

日付	会議名	内 容	出席者
4月6日	SS会議	ご利用者について 前月利用率について 今年度の方針について	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・今福・雑賀・後藤
5月11日	SS会議	ご利用者について 前月利用率について 要望・苦情について	金井・伊藤・副島・後藤
6月8日	SS会議	ご利用者について 前回利用率について 長期利用者のリネン・荷物チェックの統一	佐竹・金井・後藤・副島・鈴木（綾）・今福
7月6日	SS会議	ご利用者について 要望・苦情について	佐竹・金井・後藤・今福・猪塚
8月10日	SS会議	ご利用者への声掛けについて ご利用者について	佐竹・後藤・今福・猪塚
9月7日	SS会議	ご利用者について 前回利用率について	佐竹・後藤・金井・今福・鈴木（綾）
10月12日	SS会議	ご利用者について 前回利用率について 長期利用で入所予定の方の体重測定の実施	後藤・金井・今福・鈴木（綾）
11月9日	SS会議	ご利用者について 前回利用率について 平成27年度事業計画の進捗状況確認	後藤・金井・佐竹・今福・鈴木（綾）
12月14日	SS会議	ご利用者について 前回利用率について	後藤・金井・佐竹・今福・鈴木
1月11日	SS会議	ご利用者について 新規利用者について	後藤・金井・佐竹・今福・鈴木
2月8日	SS会議	ご利用者について 新規利用者について 前回利用率について	後藤・金井・佐竹・今福・鈴木
3月7日	SS会議	ご利用者について 新規利用者について 要望・苦情について	佐竹・金井・後藤・今福・鈴木

## その他

日付	会議名	内 容	出席者
6月24日	納涼祭実行委員会	今年の委員・委員長等の選出 当日の設定（屋台・縁日・出し物・ボランティア） 役割分担決め 今後のスケジュール	佐竹・金井・後藤・本吉・三浦・今福・猪塚・岩崎
7月1日	納涼祭実行委員会	屋台のメニュー決め 縁日の内容決め・縁日の景品について 出し物をソーラン節に決定 ボランティア（太鼓・踊り手・学生ボラ）	佐竹・金井・後藤・本吉・三浦・伊藤・岩崎
7月20日	納涼祭実行委員会	当日の詳しい設定（食事・ボランティア・縁日・催し物） 前日準備や、家族連絡等 アルコールを提供する利用者について	佐竹・金井・後藤・本吉・伊藤・今福・猪塚・岩崎

居宅介護支援事業所

日付	会議名	内 容	出席者
4月16日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告 退職予定職員担当利用者の振り分け	六笠事務長・前田・木村・牧野
5月14日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告 困難ケース	六笠事務長・前田・木村・牧野
6月12日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
7月13日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
8月11日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
9月16日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
10月14日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
11月12日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
12月16日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告 介護支援専門員研修の報告	六笠事務長・前田・木村
1月15日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
2月17日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
3月22日	居宅支援事業所会議	実績報告・認定調査人数報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村

平成27年度 防災訓練実施報告表

回	訓練月日	訓練種類	訓練内容	参加者人数
1	4月21日	緊急時避難経路確認	各避難経路を実際に移動しながら経路を確認する	2人
2	5月14日	救急救命講習	普通救命講習	7人
3	6月19日	緊急時避難経路確認	各避難経路を実際に移動しながら経路を確認する	2人
4	7月17日	緊急時避難経路確認	各避難経路を実際に移動しながら経路を確認する	2人
5	8月24日	高齢者施設における防火防災連絡協議会出席	西新井消防署管内火災概要報告 各施設での避難訓練の実施内容報告 町会等地域との連携について	1人
6	9月9日	自衛消防訓練審査会見学	火災確認。119番通報、初期消火、AEDを使用 しての人命救助などを競う審査会の見学	1人
7	10月16日	緊急時避難経路確認	各避難経路を実際に移動しながら経路を確認する	2人
8	11月20日	緊急時避難経路確認	各避難経路を実際に移動しながら経路を確認する	2人
9	12月18日	緊急時避難経路確認	各避難経路を実際に移動しながら経路を確認する	2人
10	1月22日	夜間想定避難訓練	火災確認→119番通報→初期消火→避難←報告 水消火器での初期消火訓練	5人
11	2月19日	高齢者施設における防火防災連絡協議会出席	防災ブックの読み方講座・家具転対策講座・ あだち防災マップの紹介・救急者要請の適正利用 について	1人
12	3月23日	日中想定避難訓練	火災確認→119番通報→初期消火→避難←報告	15人

平成27年度カフェさくら利用者数

月	利用者数	前年度比(%)	月	利用者数	前年度比(%)
4月	673名	94.7	10月	761名	98.6
5月	713名	105.3	11月	671名	110.5
6月	797名	124.1	12月	562名	87.5
7月	739名	101.1	1月	560名	99.1
8月	675名	102.0	2月	625名	100.8
9月	650名	101.4	3月	614名	81.9

27年度合計	8,040名	100.2	月平均利用者	670名	100.3
--------	--------	-------	--------	------	-------

平成 27 年度 設備点検記録

点検項目	実施個所	実施日	回数
昇降機設備点検	エレベーター	4/8・5/13・6/10・7/8・8/12・9/9・10/14・ 11/11・12/9・1/13・2/10・3/9	12
自家用電気工作物点検	4F キュービクル	4/8・5/13・6/10・7/8・8/12・9/15・ 10/14・11/29・12/9・1/22・2/10・3/11	12
電子錠点検	全館	4/21・10/22	2
自動ドア保守点検	全館	7/8・1/13	2
給湯ボイラー点検	B1 ボイラー	4/8・10/14	2
害虫駆除点検	全館	4/8・6/10・8/12・10/14・12/9・2/10	6
循環ろ過システム点検	1F・3F 浴室	9/14・1/13	2
GHP 保守点検	4F ガスヒーボン	3/31 (4 月実施分を前倒し実施)・11/6	2
消防設備点検	全館	6/10・12/9	2

平成27年度外部研修一覧

日にち	研修名	主催	管理者	事務	入所			通所		居宅
					相談	介護	リハ	介護	看護	ケアマネ
5月 25日	平成27年5月期居宅介護支援部会	足立区介護保険課								1
6月 5日	個別機能訓練加算算定について学ぶ	東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当							1	
6月 20日	第1回東京都介護職員等によるたん吸引等の実施のための研修	公益財団法人東京都福祉保険財団				1				
6月 22日	27年度介護報酬改定にあたりリハビリ関連の加算やリハ職との連携について	足立区居宅介護支援部会								1
6月 26日	社会福祉法人様向けマイナンバー対策セミナー	デー・アイエスソリューション㈱		1						
7月 16日	7月期 けあまね研究会	あだちケアマネ研究会								1
7月 22日	平成27年度第1回認定調査員現任研修	足立区介護保険課								1
7月 27日	平成27年7月期居宅介護支援部会	足立区介護保険課								1
7月 29日	平成27年度 集団指導	介護保険課事業者指導係								1
8月 24日	平成27年8月期居宅介護支援部会	足立区基幹包括支援センター								1
9月 14日	H27年度指定更新事業者研修会	東京都福祉保健局								1
9月 17日	認知症ケア研修会	東京都認知症疾患医療センター								2
9月 18日	地域ケアネットワーク	西部ブロック地域包括支援センター								2
9月 23日	身体拘束・虐待をなくすための職場作り・仲間作り	全国抑制廃止研究会				1		1		
9月 28日	平成27年9月期居宅介護支援部会	足立区基幹包括支援センター								2
10月 7日	第42回国際福祉機器展				2					
10月 8日	第36回関東・甲信越地区身体障害者施設職員研修大会in茨城	関東・甲信越地区身体障害者施設協議会				1		1		
10月 14日	10月期 けあまね研究会	あだちケアマネ研究会								2
10月 25日	認知症の人の暮らしを豊かに: 世代を超えたアクティビティケア	日本認知症ケア学会								1
11月 11日	東京都老人福祉施設等感染対策指導者養成研修	東京都福祉保健局高齢対策部				1				
11月 14日	東京都認知症多職種協働研修会	東京都認知症疾患医療センター								2
11月 14日	感染症対策指導者養成研修	東京都福祉保健局健康安全部				1				
11月 16日	看護師・精神保健福祉士のためのストレスケア実施者養成研修	公益財団法人総合健康推進財団	1							
11月 19日	介護サービス事業管理者権利擁護研修	東京都福祉保健局高齢対策部在宅支援課						1		
11月 19日	11月期 ケアマネ研究会	あだちケアマネ研究会								2
11月 19日	東京都認知症介護実践者研修	東京都社会福祉協議会				1				
11月 24日	平成27年11月期居宅介護支援部会	足立区基幹包括支援センター								2
12月 15日	平成27年度介護支援専門員	公益財団法人総合健康推進財団								1
12月 16日	介護支援専門員研修 専門Ⅱ	総合健康推進財団			1					
1月 6日	平成27年度第2回東京都相談支援従事者初任者研修	東京都心身障害者福祉センター				1				
1月 23日	ケアマネスキルアップ研修	公益財団法人東京都介護福祉士会								1
1月 31日	高次脳機能障害サポーター育成研修	特定非営利法人足立くら会						1		
2月 3日	第3回高次脳機能障害者相談支援研修会	東京都心身障害者福祉センター地域支援課						1		
2月 21日	対応の難しい認知症の人へのケアとコミュニケーション	日本通所ケア研究会事務局						1		
2月 22日	平成28年2月期居宅介護支援部会	足立区基幹包括支援センター								2
2月 23日	労務関係法令に関する研修会	東京都社会福祉協議会		1						
2月 24日	スヌーズレン	みずき				2	1			
3月 4日	障害年金勉強会～爽りある支援の為に～	練馬区社会福祉協議会						1		
3月 9日	福祉職の為にメンタルヘルズ講習会	東京都社会福祉保険医療研修センター						1		
3月 16日	全国通所事業者連絡会 第一回設立総会	墨田区国際ファッションセンター	1					1		

平成27年度 地域連携等記録

No.1

日付	名称	使用場所	使用物品	使用者	特記
4月1日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
4月8日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	27人
4月15日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	29人
4月22日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	45人
5月13日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	37人
5月20日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	36人
5月27日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
6月3日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	31人
6月10日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	41人
6月17日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
6月24日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	31人
7月1日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	32人
7月8日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	40人
7月15日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
7月22日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	37人
8月5日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	34人
8月12日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	40人
8月19日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	39人
8月26日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	28人
9月2日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	33人
9月8日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	素焼き
9月9日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	29人
9月10日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
9月11日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	窯だし
9月15日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	本焼き
9月16日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	40人
9月17日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
9月18日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	窯だし
9月24日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
9月29日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	本焼き
10月1日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
10月2日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	窯だし、素焼き
10月5日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	窯だし
10月7日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	40人
10月8日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人

平成27年度 地域連携等記録

No.2

日付	名称	使用場所	使用物品	使用者	特記
10月12日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	本焼き
10月14日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
10月15日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
10月16日	オレンジカフェさくら	カフェさくら	机、椅子	地域住民	8人
10月17日	住区祭り陶芸作品展	1F訓練室	マイコン電気釜	新井 一恵	窯だし
10月21日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	39人
10月22日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	
10月28日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	34人
10月29日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
11月4日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	36人
11月5日	らくらく教室	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	14人
11月11日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	32人
11月12日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
11月18日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	36人
11月19日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
11月20日	オレンジカフェさくら	カフェさくら	机、椅子	地域住民	8人
11月25日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	35人
11月26日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	14人
12月2日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	31人
12月9日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	34人
12月16日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	40人
12月18日	オレンジカフェさくら	カフェさくら	机、椅子	地域住民	9人
1月6日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
1月7日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	13人
1月13日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	14人
1月14日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	13人
1月15日	オレンジカフェさくら	カフェさくら	机、椅子	地域住民	11人
1月20日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	41人
1月21日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	13人
1月27日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	40人
1月28日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	13人
2月3日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
2月4日	らくらく教室	会議室、ボランティア室	机、椅子	足立区、登録者	13人
2月10日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人
2月17日	さくらサロン	カフェさくら	机、椅子	鹿浜ボランティア他	38人





平成 27 年年度 要望及び苦情について

No.	日付	申立者	要望及び苦情内容	対応内容及び決定事項
1	27.4.15	入居者 (さくら)	日中居室にいない時間に部屋の暖房が消されていた。だれか勝手に部屋に入って悪い事をする人がいると話されている。	当日は業者が入っており一時的に点検の為、居室の暖房が消えている時間があった。その際に本人に説明がなかった事を謝罪し納得されている。
2	27.4.18	入居者 (さくら)	「ここには泥棒がいる。ここに来た時に持ってきた靴が見当たらない、昨晚いろいろ探したけど見つからない。」と話される。一緒に探すことを提案するも「いいよ、探したからみつからないよ。」と言われる。今度相談員さんにも言うから。」とも言われる。	生活相談員、ケアマネに伝える事、入所時に持参されていたか確認することを伝える。
3	27.4.24	入居者 (かえで)	ご本人より、生活介護でのデイサービス利用について「行きたくない」との希望あり。最近、同様の希望を話されていた為、ご本人と居室にて理由を伺った。 ①デイサービスは楽しいけど、音が流れていてうるさく感じることもある②最近手の痺れがひどく、自分で食べられない事がある ③ゆっくり休むことが出来ず、疲れが取れない ことを話される。また、職員によっては、無理やり生活介護（デイサービス）を利用するように言われた事があって、そのことで嫌になることがある。	ご本人から要望を受け、他職員にも知ってもらえる様にする事をご本人に伝える。
4	27.4.26	家族 (さくら)	ご家族より、「毎回来た時にラバーシューズがしわになっている」、「履いているズボンがボロボロ(穴が開いていた為)」とご指摘(苦情)を頂く。	オムツ交換時だった為、その場でラバーシューズをしっかりと伸ばし、ズボンを履き替えてもらう。その場で、謝罪し他職員に伝える事を約束する。
5	27.5.7	ケアマネ 家族 (SS さ)	○事業所の CM より連絡あり。奥様より本日退所され臀部の皮向けがひどく出血している件、目やにが多く、排便がずっと出ていないようだが施設で浣腸等はしてくれないのか？とのお話を受ける。 入所時、臀部かぶれあり施設でも所持されていた軟膏を塗布していた件を伝え前回利用の際も皮向けがあり出来やすい事をお伝えし、目やにの件と謝罪する。	浣腸に関してはご持参があれば実施出来るが持参がない場合は実施出来ない事をお話する。排便が出ない際は様子観察するしかないの、次回利用があれば排便が出ない際の対応として浣腸や内服薬を持参して下さいようお話する。
6	27.5.11	家族 (生活)	家族送迎で来施される。その際、ご本人と夫より「先週、白いカートを履いて行ったら『そんな艶めかしい物は履かないでズボンで来て下さい。』』と言われた。カートは今までも履いて行った事があったが急に言われても分からないので説明して欲しい。」との訴えあり。	すぐに、どの様な経緯でお伝えしてしまっただのかを確認させて頂く事をお伝えする。確認中は、看護師にて支援(医療面)の確認を行う。 対応した職員より、先週の利用時に体操の際に周囲への配慮の為にズボンを貸出させて頂いたとのこと。その際、体操時はご本人と周囲への配慮の為に下にズボンを履いて頂きたい事と、ス

				<p>カートでの利用は今後も問題は無いという事を説明した事を確認する。</p> <p>ご家族へ状況の説明を行う。職員の意図が上手く伝わらずに実際は言っていないが『艶めかしい』といった受け方につながってしまった事と、体操時の座席の配慮等でも対応を検討させて頂く事を伝え謝罪を行う。夫より、「状況は分かったので通所の際は衣類選びで相談があった際に上手く伝えます。ただカートを履きたい時は、また問題があればズボンを貸し出して下さい。」とのこと。</p> <p>フロア誘導後、体操時に対応した職員より再度説明と謝罪を行う。</p>
7	27.5.11	利用者 (デさ)	<p>利用時に看護師へ以下の報告あり。</p> <p>「利用時に、椅子に座ると他利用者の匂いが衣類に付着してしまう。トイレ関係の匂い移りは気になって、帰宅するとすぐに着替える必要があり大変である。」との訴えあり。</p>	<p>看護師より、責任者へ報告することを伝える。対応を7/17-と検討する。</p> <p>現在、来施時に失禁した状態で来施される利用者や在宅での衛生管理の課題により椅子への臭気移りのリスクがある方がいる。使用する椅子の固定にも限界があり、消臭剤の使用の検討を行い経過観察する事となる。後日(5/18)、利用日に本人へ対応策を伝える。</p>
8	27.5.21	利用者 (生活)	<p>午前のリハビリ中、A氏に突然大声を出されびっくりした。このまま同じ時間でリハビリをしているとドキドキして、発作が起こってしまう。このままだとリハビリが出来なくなってしまう為、何とかして欲しいとの内容</p>	<p>A氏とのリハビリ時間をずらす対応や声掛けはできる事お伝えすると「それだと私の活動時間がくるってしまう。リハビリはやらない方がいいかな？」との事。リハビリは筋力維持の為、継続してつづけた方がいいが、配慮の部分では職員も出来るだけの配慮は行っていくが他利用者の支援等もある為、介入にも限界はある事お伝えする。すると「分かりました。続けます」とお返事いただける。</p> <p>今後矢萩氏とのリハビリには出来るだけ対面しない様に配慮をお願いします。また、ご本人から新たな要望等ありましたら、処遇に記載して下さい。</p>
9	27.6.2	家族 (さくら)	<p>看護師がご家族より以下の苦情を聞き、職員の方へ連れて来られて話をします。</p> <p>①看護に点眼をお願いしたところ、眼軟膏を持ってきて目の周りや目の中に塗っていた。違う事を指摘したら不機嫌な顔をされた。</p> <p>また、暫くするとクリット点眼を持参され顎を引いた状態のまま目薬を差し頬や眼頭に溜まった液を手で拭いていた。指摘するとティッシュで拭いていた。その為、目の周りが赤く</p>	<p>看護の対応に不備があった事を謝罪する。ご家族より「あまり大げさにしないで欲しい」と話あり。</p> <p>今後も職員、看護共協力してお母さんを見ていきたいとの話をされる。</p> <p>再度、看護の対応に不備があった事を謝罪して話を終了する。</p> <p>6/3午後 ご家族の面会あり。看護師2名、課長にて昨日の点眼の間違え、</p>

			<p>なっていた。</p> <p>②ストマを毎日変えるとの話があった。 2～3日に1回の交換で良い事を伝えると漏れるからと変えていると言われた。 交換の際は測りで図ってから切って欲しい。 2mm大きく切る程度でお願いした。大きく切る為、漏れてしまっているのではないかとの事。</p> <p>③在宅の書類を預ける。その中に名刺にストマの研修を行ってくれる人の連絡先が書いてある。 私が今日連絡してみようかと思ったとのこと。</p> <p>④ご家族は、ご本人はぎりぎりのところだと思っ接しているとの事。 職員さん・看護さんとも協力して行ってきたいのにこんな事があると不安になってしまうとのこと。</p>	<p>ストマの管理状況について説明、一時謝罪を行う。</p> <p>点眼薬を間違え眼軟膏を塗布した件は施設管理側のミスであり看護サマリを確認のうえ引き継ぎミスがないよう気を付ける。対応した看護師より状況説明、謝罪行う。ストマ管理についてパウチの交換頻度、夜間介護職員により交換が可能となるよう施設内で資料作成し研修を行っていることを説明する。ご家族も排泄孔より数ミリ面板が大きかったらしく皮膚トラブルが起きるのでないかと心配している。この案件は看護間での検討とする。</p>
10	27.6.10	入居者 (かえで)	<p>事務所に来られA氏の障害者美術展の出品について「納得がいかない」との事で話しを伺う。内容については、前日にB氏と職員(誰かはおっしゃらない為に不明)との会話の中で聞いたとのこと。その中で、今回出品する写真の作品が職員の撮った物なのにA氏の作品として出品される事が納得がいかない。真面目に出品する他の人達に失礼になるから出品するなら主催者に電話して抗議するとのこと。</p>	<p>話しを伺った上で、話しの本意や事実確認が出来ないと何ともお答え出来ないが、出品の基準や個人の価値観についてはB氏の考えも理解できる事をお伝えする。今回の出品について、生活介護職員は作成に携わっておらず申込みのみの介入に至っている経緯を伝え状況把握が出来ていない事について謝罪する。また、次年度の課題として検討していく事をお伝えする。</p> <p>【経過】</p> <p>翌日A氏へB氏の訴えをお伝えし、確認を行う。A氏より片麻痺で、ベランダでカメラを使うことが難しく、主の指示のもとNSに手伝って貰ったとのこと。特に、すべてを出品者が作らなくてはならないという規定も無く今回は指示で写真を撮って貰っている為そういった出品の仕方を選んだとのこと。状況により主催者確認し必要あれば話し合いを検討する。</p>
11	27.6.10	利用者 (SSか)	<p>昨日ショートステイより帰ってきたが尿器と食器が一緒になってかばんに入っていたので、次回から尿器は車椅子の後ろにかけて欲しい、細かいのかもしれないけどと電話あり。</p>	<p>ご家族様に謝罪し上記の通り尿器は車椅子の後ろに付ける事、周知する事をお話する。</p>
12	27.6.16	入居者 (さくら)	<p>居室に訪問したら冷房が効きすぎていてすごく寒かった。4人部屋に一人しか寝ていないのだから、そんなに冷やさなくてもいいのでは？本人には寒かったら職員に言って上着を着せてもらうように言っている。ジャンパーを着て寝ていた。今回が初めてではない。通</p>	<p>部屋が寒かったことについて謝罪。職員の体感温度で空気調整をするのではなく、入居者に合わせるように、委員会を通して職員には伝えていきます。ズボン下は履くように周知されています。ネームラベルがついていないこと</p>

			<p>りかかった職員に「部屋がすごく寒いです」と伝えたが「そうですね」と言って去ってしまった。その後「調整しました」も無く、そのまま放置された。前にも言ったはずなのにズボン下も履いていなかった。</p> <p>衣類にネームラベルがついていない。前から気になっていた。できないのであれば自分でつけるので、ネームラベルを下さい。家で付けてきます。</p> <p>何か困ったことがあったら遠慮しないで言ってほしい。手伝う気持ちはあるので、一緒に支援をしていきたい。家庭も落ち着いてきたので、今後は頻繁に来られると思います。</p>	<p>については、居室担当に理由を聞きたいので、持ち帰るのは待ってほしいです。さくらの都合で購入してもらっているもので、早急に対応します。衣類も新しいものをお持ちの時は職員に渡してもらい、ネームラベルを付けてから筆筈にしようようにしている。</p> <p>以上のように周知されていることができていないことを謝罪し、職員に再度周知することを伝えた。合わせて職員が現在手薄になっていて、入居者の日々の支援を優先していることをお話しした。</p> <p>最後には納得され、ネームラベルも持ち帰らず。今後頻繁に来る中で、ネームラベルの機械を借りて自分でも行きたいと。それ以外でも一緒に支援していきたいとのこと。</p>
13	27.6.23	入居者 (さくら)	<p>さくらみんなの話し合い後、「あの場では言えなかったのだけど、背の高い女性で、私がトイしてまごまごしていると、怒鳴る人がいる。どうかしてほしい。」と話される。</p>	<p>その場で不快の思いをさせてしまったことを謝罪。対象の職員へ注意するよう伝える。その後、対象の職員へ苦情の内容を伝えるも、実際に怒鳴った覚えはないとのこと。実際に行っていないとしても、ご入居者には、そのように感じられる対応があったのではないかと伝え、注意を促す。</p>
14	27.6.23	入居者 (さくら)	<p>さくらみんなの話し合い後、「実は、エプロンを畳んでいると、シュッとふんだくる職員がいる。今日もいるよ。」と話される。</p>	<p>その場で不快の思いをさせてしまったことを謝罪。対象の職員へ注意するよう伝える。その後、対象の職員へ苦情の内容を伝えるも、実際にはふんだくるような対応をした覚えはないとのこと。実際に行っていないとしても、ご入居者には、そのように感じられる対応があったのではないかと伝え、注意を促す。</p>
15	27.6.22	利用者 (生活)	<p>食後、職員の元へ来られ『味噌汁に髪の毛が入っていたから気を付けて。途中まで飲んじゃったけど。』との報告あり。</p>	<p>謝罪し、同様の事が起こらないように予防策の見直しと検討を行う事をお伝えする。また、入っていた髪の毛がどのような物か口頭で確認する。『5cm 位』との事で下膳した職員にも伝えたとの報告あり。</p> <p>【決定事項】 盛り付け職員は三角巾か「アキッパ」の着用をしていたが、途中から配膳に参加する職員の着用が出来ておらず徹底する。</p> <p>【経過】 7/30(木)ケアマネ訪問時に再度「納得していない」との訴えあり。サビ管が</p>

				<p>姉へ電話連絡を行い、状況を再度説明する。また、2回目に関してはご本人のまつ毛であった可能性が高い事をお伝えする。再度、来施時にご本人へ説明と謝罪をする事を伝えるが、姉より「妹の性格なので興奮する可能性があり迷惑をかけるから私から説明します」とのこと。</p> <p>7/31(金)来施され職員へ「ご迷惑お掛けしました。もう気にしないで下さい」との言葉を頂く。」再発防止対策を継続する事をお伝えする。</p> <p>その他、追加対応として配膳前に髪の毛類の混入が無いか職員2名で確認後に配膳とする。</p>
16	27.6.28	入居者 (かえで)	<p>昼食時離床希望あるもフロアに居た職員が少なくお待ちいただくようお願いをする。待たせてしまった時間が1時間程経過してしまった為、ご本人より「食事も薬もいらぬ」との発言あり。</p>	<p>お待たせしてしまった事に対し謝罪を行う。「前から言っているけれど何も改善しない。休憩の時間をずらす等して欲しかった。」との要望も聞かれたため「不手際がありご迷惑をお掛けしました。申し訳ございません。」と謝罪。「もういいです。」「職員さんには強く言わないでね。」「明日下(事務所)に行つて話をします。」との事を話される。</p>
17	27.7.8	家族 (さくら)	<p>ご家族様より以下の内容の苦情あり。</p> <p>最近、食事介助を行なった際、水分のトロミの濃度の違う物が提供されている事が何度かあった。</p> <p>その際、コップの色も違った。また、コップが2つあった際は両方の濃度が明らかに違ったとの事。</p> <p>おかしいなと思いつつもトロミの薄い水分の介助を行なった。家に帰ってから、肺炎になったらどうしよう、体調を崩していないかと不安になってしまったとの事。</p> <p>おやつ時と夕食時の提供時だったとの事。</p>	<p>ご家族へ水分のトロミ間違いについて謝罪する。フロアへ伝え提供間違いがないようにする事を伝える。</p> <p>また、何かあった際は遠慮せずにご家族からお願いしたい事を伝える。</p> <p>ご家族からも今後は伝える様にしますとの返答あり。</p>
18	27.8.6	利用者 (生活)	<p>おやつ前に事務所に来られる。お願いがあるとの事で話しを伺う。7/9(木)以降、下肢に違和感がありなにより階段昇降に不安があったとのこと。また、デイケアのPTには大丈夫と言われたが不安だったので整形外科に受診もした。先生はレントゲン上も大丈夫とおっしゃり診断も受けたが、階段昇降の介助時にバランスを崩し、その要因も職員によるものだった為、今回の通院交通費だけは施設で負担して欲しいとの要望を受ける。</p>	<p>階段昇降の介助ミスの件は、運営会議で報告しており施設長に確認後に対応させて頂く事をお伝えする。帰施時間が近く、帰宅後に結果を電話連絡する事となる。</p> <p>16:40、電話連絡し8/11(火)利用時に交通費の領収書を頂き清算させて頂く事をお伝えする。また、今回で終息とさせて頂き当日改めて謝罪させて頂きたい意向をお伝えする。</p>
19	27.8.12	家族 (さくら)	<p>昼食時、自力摂取困難でご家族が介助されていたが首が後ろに倒れてしまい、途中で介助を中止される。その後、フロアにいた職</p>	<p>ご家族より話あり、介助方法に不手際があった事を謝罪する。</p> <p>また、この様な事がない様にする旨を</p>

			員が服薬介助を実施される。実施した方法が他職員とやり方が違いご家族より話あり。 ご家族より 他の職員の場合はゼリ等で服薬介助を行って頂けるがさっきの職員は口に直接入れ水分を飲ませていた。口の中に薬が残っている。ましてや具合が悪いのに。介助の不安になってしまう。お母さんももう歳なので。 との話しを受ける。	伝える。 ご家族より「いつも世話になっているのに申し訳ありません」と話されていました
20	27.8.22	入居者 (さくら)	コールが鳴った為訪室すると興奮気味に「コールを鳴らしたのに誰も来ない。前から言っている事だ。」と話され、「コールを取った後声も出さないのですぐに切った。声を出してくれなきゃつながっているかも分からない。そのあと何回か鳴らしたけどでなかった。」と言われる。又、日中水分摂取の際に「日中のオムツ交換に誰も来ない事がある。昨日も今日もだ」と他職員に言われる。「10時、14時に必ず居室に来て声をかけて欲しい」と言われる。	謝罪しご本人と話し合いをする。 コールについては対応した職員がすぐに向かうように対応する事を伝える。 又、コールを取った際に声を出して対応する事も伝える。 オムツ交換については10時、14時に居室訪問する事を伝える。オムツ交換をする、しないはご本人から伝えると言われる。
21	27.8.25	入居者 (かえで)	コーヒーに入れる牛乳を普段は自分で購入しているが、今朝はなかったため、施設の牛乳をコーヒーに入れて欲しいと頼んだところ「土井さんはダメ」と職員に言われた。「他の入居者で入れている人がいるのに、なぜ私だけだめなのか、誰がいったの？」と聞くと「上の人に言われた」と言うだけで、理由が分からないと立腹。「職員が足らなくてバタバタしているからそのように言ったのか、もう自分で買いに行く」と外に買いに出られた。	不快な気持ちにさせてしまった事に謝罪する。 コーヒーに牛乳を入れてもらえなかった事と職員が忙しくバタバタしている事は別問題なので、土井氏には関係はないと伝える。
22	27.9.7	利用者 (デサ)	昼食後、本人より訴えあり。 ①本日の座席について、テレビを背にして座るのはどうか？TVを見るか見ないかは問題ではない。また、以前のように直列でテーブルを配置する方が良いとの事。 ②職員の言葉使いについて、自分たちは『お金を払う方、職員はお金をもらう方。すべての職員ではないが気になる。』との事。	傾聴し検討すると伝える。
23	27.11.1	入居者 (さくら)	ナースコールにて呼び出された為、訪室し話を伺う。「先日、外出した時に外で大きい方をしたのですが、拭けてなかったみたいで、パンツが汚れていたのですよ。こちらに帰ってきてからトイレに入ったのですが、その時の職員さんに、急かす様に『早く立って』『もっと奥いって』と言われて、汚れているを言えなかったのですよ。その後トイレに入れてくれた女性の職員さんは知っているはずですよ。あの人は怖くてやってもらいたくないわ。」	該当する職員と話し合いを実施。 その時の事を思い出せず、心当たりもないとの事。 実際にやっていないことでも、ご入居者は雰囲気を感じているのではないかと。例えば、普段の歩き方とかでも、せかせか歩く人の方が落ち着いて歩く人より怖く感じるかもしれない。何が原因でそう思われてしまっているかわからないが、注意してみたい。といった内容を伝える。

			と、話される。該当する職員と話し合い、改善していくことを伝える。	
24	27.11.1	家族 (さくら)	ご家族より「一週間前、男性職員へ人形の洋服に便がついているから洗ってくれと頼んだ。それから一週間経つのにまだ戻ってきていないのか？無くしたんじゃないか」との話がありました。 また、「居室が便で汚れていて汚い。きちんと掃除をして欲しい」との話あり。	ご家族へ不手際があった事を謝罪する。 また、人形の洋服については探す事を伝える。 11/3 人形の洋服は洗濯後着衣し、居室は清掃済みであることを確認する。
25	27.11.1	入居者 (さくら)	トイレを使った時の職員の声かけが急かす様で怖かったことがあると話される。	該当する職員と話し合いを実施。その時の事を思い出せず、心当たりもないとの事だが、怖い思いをさせたことは確かな事の為、注意するよう指導する。
26	27.11.1	利用者 (生活)	来施時のうがい時、うがいを行うとした所、マグカップの中に2cm程のセロテープが入っているのを発見され、職員に申し出る。	セロテープが入っているのを確認をして、謝罪をする。その後新しい物と交換をして行って頂く。 今後は良く確認をして準備をする。
27	27.11.25	利用者 担当ケア マネ (SS)	担当のケアマネより電話あり。本日訪問看護が入り臀部を確認し褥瘡が悪化し骨が見えそうになっていると連絡を受けたとご家族からも今回褥瘡処置の部位にビニールテープが貼ってあったと。ショート利用中の様子等はどうだったのか？糖尿病もあるのでと連絡あり。	ショート利用中、一時的に褥瘡が悪化してしまった事は謝罪する。退所前に確認した際骨までは見えてなかった事とご家族がテープを持参されていなかったのでもらったのでラップがずれてしまう為、医療用のかぶれないテープを貼った事を伝える。施設利用時の様子体調面も含めケアマネに報告し今後必要であれば入所時に褥瘡部位の写真を撮る等検討する事、ショート利用前に訪問看護を利用しその詳細を施設に報告する等は検討出来ないかをケアマネに伝える。 単位数もありショート利用前に訪問看護を利用は難しいとの事、車椅子上で姿勢が悪ければ姿勢を直す等の対応をお願いしますとおっしゃる。 ご家族様にも上記の件で電話連絡する。上記内容を報告、確認する自宅ではテープ保護をしていなかったのが必要であれば次回持たせますと。
28	27.12.16	利用者 (デさ)	送迎車に乗車後、「送迎変更や請求書の書類を今朝整理していたら、今日から変更の送迎通知が入って慌てて出てきた。入れるだけは見ない事もあるし困る。せっかく早く出たのに待つことになった。」と訴えあり。	請求書や送迎通知書等を同封させていただく際は、お渡しする際に必ず一言声を掛け確認して頂けるようにする事をお伝えする。



29	27.12.17	利用者 家族 (SSさ)	12/14~12/15SSを利用され、左足の膝頭に内出血1cmと1.5cmの紫色の内出血があったのですが、車椅子がぶつかって出来たのかどのような状況で出来たのですか?と電話あり。利用状況を再度確認する。入所時入浴されたがその際はなく、利用中車椅子がぶつかった等、ベッド上での体動もみられず、ベッド⇄車椅子移乗時職員2名にて支援行っている。いつ出来た物が原因不明。再度確認した利用状況を報告する。今後、利用の際注意をして欲しいとお話あり。その他、食事、エンシュア、洗濯物等の確認あり施設の対応を伝える。	今回利用初回。移乗支援は2名にて行っている為継続。次回利用時、内出血注意し内出血の有無確認していく。フロアと相談しどのように確認するか検討し次回利用の際周知とする。
30	27.11.1	入居者	トイレを使った時の職員の声かけが急かす様で怖かったことがあると話される。	該当する職員と話し合いを実施。その時の事を思い出せず、心当たりもないとの事だが、怖い思いをさせたことは確かな事の為、注意するよう指導する。
31	28.1.9	入居者 家族	<p>①いつも同じ服を着ている。また、2セットを使い回しをしている。(深津氏 ご家族) ⇒洗濯物返却時、そのまま衣類準備をしていることで衣類の使い回しとなります。衣類返却はタンスの戻すことや新しいものを手前に置くのではなく奥に置いてください</p> <p>②セーターやカーディガンがいつも同じものを着ている ⇒ウール製の衣類は基本洗濯が出来ません。ご家族が持ち帰りドライクリーニングをお願いします(深津氏 ご家族)</p> <p>③行事の際におしゃれの一環としてマニキュアをしてありがたいが行事後のそのままになっており色褪せしており出来れば除光液で落としてほしい。ただ、おしゃれの一環としてマニキュアを塗って頂いたことはたいへん感謝します。</p> <p>④個室トイレが汚れている時があった(吉野健吉氏 ご家族) ⇒清掃職員により定期的に確認、清掃は行っているが介護職員も居室訪問時、確認し適宜清掃致します</p>	

32	28.1.8	利用者 (デさ)	送迎時に、今日のドライバーの運転が荒く下肢の痺れが増してしまう。運転(急加速・急ブレーキ)を改善して欲しい。夏場は我慢してきたが冬は我慢出来ない。送迎コースも変わり舍人方面は道が悪くさらに揺れる。	本日、帰宅送迎時に責任者も添乗して直接改善内容をお伝えする事を説明し謝罪する。 【経過】 1/15(金)利用時、「みちがえるように運転が良くなった。あんなに丁寧に運転出来るなら、最初からやってくれば良かったのに。ありがとう。」との言葉を頂く。定期的に確認を行い、安全な運転が継続されるように注意していく事をお伝えする。
33	28.1.15	利用者 (デさ)	入浴時、「今日も運転が荒かった。先週よりも酷い。俺が我慢すればいい話なのかね。」との訴えあり。	謝罪を行い、詳細を確認してからすぐに対応策を考える事をお伝えする。詳細を確認すると、そもそも送迎時間の設定にミスがあり時間通りに回ろうとすると無理な運転になる状況にあった事と、送迎車の中で一番古く振動が伝わる車種にて、ゆとりのある送迎時間で組み直す事をお伝えする。また、そういった状況であっても、運転を急いで良い事は無く配慮に欠けていた事に重ねて謝罪を行う。 翌日、送迎調整を行う。
34	28.1.18	利用者 (SSさ)	SSのケアマネ様より電話あり。今回1月6日の退所時いつも頂いている施設からの報告書がなかったとの事。最終排便が分からず下剤の調整等行っているのが困りますと。施設からの報告書は忘れずに欲しい。褥瘡の件についてもエアマットは使用されていたのかと確認あり。	謝罪し今後はそのような事が無いように注意しエアマットを使用し体位交換を行っていた事を伝える。また今回利用時、内服薬のミス腕に剥離を作ってしまった事を謝罪する。何かあればすぐ連絡を下さるようお話す。
35	28.1.21	利用者 担当ケア マネ (SS)	本日、自宅訪問した際にご本人と父親より「かえでの短期入所中に、またいじめられた。もう行きたくない。」と訴えがあったとの事で、今までの経緯も含め説明して欲しいとの要望あり。後藤相談員不在にて佐久間にて経緯の詳細をお伝えする。また、今回の短期入所中についてどの様な状況から本人が訴えているのか詳細を聞きたいとのこと。	記録を確認するが、入居利用者より暴言を吐かれた記録があり、それに対して不快感を示された様子であることをお伝えする。短期入所後、生活介護職員へその様な事実があった事は引き継ぎがあったが詳細については説明が無く帰宅送迎の際もご家族へ説明出来ない事を謝罪する。 当日いた職員に詳細の確認を行い、事実確認が出来た際に翌日中にご家族へ謝罪の連絡を入れケアマネにも報告をする事をお伝えする。 【経過】 1/22(金)フロア職員へ状況確認を行い記録内容の前後について確認を行う。状況から、夕食後に食事席とトイレ間の往復が数回あり、それに対しての暴言と思われる事が考えられる。そ

				<p>の旨、ご家族とケアマネへ報告し、フロア職員にて可能な対応は行っていたが、不快な思いをさせてしまった事について謝罪を行う。またご家族(母親)より、今後の利用についてもかえでお世話になりたいとの言葉を頂く。707へ対応策の再周知を行い可能な範囲で対応させて頂く事をお伝えする。</p> <p>ご本人へは、同日の生活介護利用時に入浴サービス対応中に佐久間にて状況確認と謝罪を行う。その際は、「あかしあの杜に行く事になったのもう良いです。」とおっしゃられる。もう一度対応策や707職員の配慮等を確認する事をお伝えし謝罪する。帰宅時は、「気が向いたらまた利用します。」とおっしゃり表情も少々明るくなられ帰宅される。</p>
36	28.2.9	利用者 (デイカ)	<p>お電話にて、今日の対応について相談があるとのこと。</p> <p>内容を伺うと、「本日利用中、トイレ前を歩行中に杖を落とした際に職員が『危ないから大丈夫』とすぐに杖を拾って渡してくれた。自分は自立心が強く落とした物くらい自分で拾いたい。転倒したら迷惑掛けることは解るし、転ぶ前に対応してくれる事は嬉しいが少し距離をおいて見守る事もして欲しい。『まだ評価が出ていないから』とも言われたが、出来る事出来ない事は皆一律では無いし私への対応は、自立をサポートする姿勢で関わって欲しい」といった内容を訴えられる。</p>	<p>安全第一を考え職員は対応しているが、過度な介入になれば自立心や自尊心に関わる問題で、配慮の足りなかった事に謝罪を行う。今回の要望について、職員間で話し合いを行い状況によっては見守る対応も行い、その上で危険と感じた場合に介入出来る様にしていく事をお伝えする。</p>
37	28.2.9	サ高住 相談員	<p>サ高住帰宅時頭頂部より出血があり、本人より『さくらで入浴時にぶつけた。』と訴えがあったと連絡あり。状況確認し報告している。</p>	<p>他利用者についても、同様の事が考察出来る為対応について下記の通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャワーチェア他移乗時に、ご本人の負担にならない様に注意を払って介助する。</li> <li>・頭部に擦過傷などある利用者の洗髪は、患部を悪化させないよう注意を払って介助する。</li> </ul> <p>上記の様に対応して下さい。</p> <p>また、連絡帳の記入について利用中のご様子など、来施時と身体面など異なる場合は必ず記載していく。</p>
38	28.2.16	利用者 (SSさ)	<p>帰りたから車を呼んで欲しいと訴えあり、話を伺う。</p> <p>職員から「また、偵察にきたの？」(手伝いに来たの?と聞き間違いと思われる。)と言われ、頭に来たから帰りた。そんなつもりでここ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の対応が悪くなかったことをお詫びし、対象の職員には注意する事を約束し落ち着かれる。</li> <li>・フロア責任者に苦情内容を報告。</li> </ul> <p>追記担当 2/17 ケアマネ、2/19 ご家</p>

			にきている訳じゃないのに、そんな言い方をされたら頭にくる。と話される。	族に報告済み。
39	28.2.26	駐車場 使用者	送迎ポイントが申立者使用駐車場の前で、『度々車の出入りの妨げになり改善して欲しい。さくらは取引先でもあり、お世話になっている。高齢者の送迎という事で、段差の少ない駐車場入口でという事も理解できる。利用施設・ご利用者から一言とは言わないが、サービスを統括しているケアマネージャーであれば、何処で送迎をしているのか？近隣に負担をかけるのであれば配慮が必要。ケアマネージャーから事前に近隣の住民に一言あってしかるべき。早急に対応し報告をして欲しい。』との話がありました。また、『ケアマネージャーから謝罪が欲しい。』と伝えて欲しいとの事。	ケアマネージャーに送迎ポイントについては伝えているが、度々出入りの妨げになっている事の報告はしていません。ご家族に了承を得て次回利用時(2/29)から送迎ポイントを変更。追記 2/27 施設長・事務長に内容報告。また謝罪文は事務長・ケアマネージャーに確認して頂き、各戸ポストに投函。申立者(いきいき)には、高橋氏ではないが職員に謝罪の上、謝罪文を手渡しする。ケアマネージャーからは、今回の対応で問題なく今後同様の話があれば『ケアマネージャーに伝えるように。』と話してほしい、関わらなくて良いとの事。また、『ご迷惑をお掛けし申し訳ありません。』と話されていました。
40	28.3.1	利用者 家族 (SSさ)	猪山氏のご家族様より電話あり。 2/25~2/27 利用の際、吸入器を持っていったが吸入用のカプセルが全く使用されていないので吸入器をちゃんとやっているのか？との話あり。	看護職員に確認し今回は実施出来ていない。ご家族様に今回実施出来ない事を謝罪し今後このような事が無いよう注意して旨を伝え、ご家族様からも次回は気を付けて欲しいとお話あり。
41	28.3.29	利用者 ケアマネ (デカ)	本日、迎え送迎時にかえでバスへ乗車する際、足を滑らせて麻痺足が後方へ滑りバランスを崩された事について受診を検討しているとの事で問い合わせあり。ご長男よりケアマネに問い合わせがあったとの事で、詳細を伺いたいとのこと。また、かえで利用中の負傷にて通院をかえでで対応して欲しいとご長男より要望があったため対応が可能か確認をされる。	3/29(火) ≪17:50≫ 本日の乗車時と利用後の対応を説明する。 乗車時は、基本的に職員は後方補助で見守りをしており本日もその状況下でバランスを崩され支えている事を伝える。また、到着後は歩行が困難で救急対応で受診を勧めるがご本人が拒否されたため、看護師にて状態確認を行いその時点で痺れの確認をして経過観察した事を伝える。また、帰宅や受診希望は無く翌日に友人との用事を済ませた後に整形へ受診する意思を確認した事を伝える。ご長男へは、すぐに連絡して状況説明と受診の取り扱いについて直接お話しをさせて頂く事をお伝えする。 ≪18:00≫ 自宅へ電話をして、ご本人へ状態確認を行うと「痛みがあり明日受診を検討している」とのこと。本日の乗車時の件について見守り補助はしていたが、

				<p>痛みが残る結果になってしまった事について謝罪をする。その後、階段昇降は直接介助時の事故ではなく、こういったケースでは受診は自己責任で対応して頂いている事をお伝えする。また、ご長男よりケアマネに電話で問い合わせがあった事を伝え直接説明をさせて頂くため、電話を代わって頂く様に依頼する。電話については、「トイレに行っており出られない」との返答あり「今日は結構です」とのこと。翌日ご長男の在宅時間を伺うと17:30以降なら出られますとの事で翌日お電話する事を伝える。</p> <p>3/30(水)</p> <p>《9:00》</p> <p>ご本人より電話連絡あり、昨夜中に麻痺側の痛みが増した為に救急で北部病院へ行きレントゲン撮影実施し骨は異常なかったとのこと。但し、専門医不在で本日これから再度受診するとの報告あり。</p> <p>《12:30》</p> <p>原口 CM より電話連絡あり、受診に付き添った長男の報告でレントゲンを専門医が見た結果、左膝の骨折と診断を受けそのまま入院になったとのこと。</p> <p>《16:30》</p> <p>北部病院 302 号室面会する。PT とリハビリ計画作成の為に面談中。その後、面会する。食欲はあり昼も全量摂取して落ち着いているとのこと。PT より3週間リハビリを行い、退院日を決めると言われたとのこと。利用中の事故について、謝罪を行い退室する。</p> <p>4/1(金)《15:00》</p> <p>母親に電話連絡を行い、同居のご長男と連絡が取れず今回の連絡について状況説明実施。入院面会時の様子も伝え、利用中の事故について説明・謝罪を行いご理解頂く。</p>
--	--	--	--	---